SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）取扱説明書

■SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）を安全にお使いいただくため、必ず本書をお読みください。
■本書の内容および「SR Air」は仕様改良により、予告なく変更する場合があります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お客様相談室までご連絡ください。

目次

はじめに

機能と特徴

ご利用の準備

設定

「SR Air」の使用方法

圧力分布を表示する

静止画

動画

ファイルの操作

パソコンとの連携

その他

はじめに

安全上のご注意

□本書に使用している記号について

安全にお使いいただくために必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）（以降、本製品と記述）を正しくお使いいただき、ご本人や他の方への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

SRソフトビジョン（数値版）の取り扱いについては、SRソフトビジョン（数値版）に付属の取扱説明書をご覧ください。

⚠警　告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷などを負う可能性がある内容を示しています。
⚠注　意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽度から中程度の傷害や物的傷害を招く恐れがある内容を示しています。
ポイント	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し説明しています。
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています
	この記号は、分解禁止を示しています		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています		この記号は、指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示しています

□警告・注意事項

	分解、修理、改造をしない 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。
	子供だけで使用、また幼児の手が届くところで使わない 火災・感電・やけど・けが・故障をする原因になります。
	本製品を日本国外で使用しない 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外での使用および輸出はできません。日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いません。
	雷が鳴りだしたら、**AC**アダプタには触れない 火災・感電・やけど・けがの原因になります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れない 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。
	通電中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだり、収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込んだりしない 火災・やけど・故障の原因になります。
	ACアダプタのコードや電源コード、**USB**ケーブルを傷つけない （加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・熱器具の近くに配線する・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・はさみ込むなど）火災・感電・やけど・故障の原因になります。
	破損（芯線の露出・断線など）した**AC**アダプタのコードや電源コード、**USB**ケーブルを使用しない 火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。 ACアダプタのコードや電源コードが破損したら、お買い上げの販売店にご相談ください。
	電源プラグや**USB**ケーブルのコネクタの破損、差し込みがゆるいときは使用しない 火災・感電・やけど・故障の原因になります。
	ACアダプタは、タコ足配線にしない タコ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災・やけどの原因になります。
	電源プラグやケーブルを口に入れない けが・故障の原因になります。特に、小さいお子様やペットが口に入れないように注意してください。
	落としたり、釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつける、投げ付けるなどの衝撃を与えたりしない

故障・破損・内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火の原因になります。万が一、落としたり破損した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、本体の電源を切り、お客様相談室へ連絡してください。 そのまま使用すると、火災・感電・やけど・けが・故障の原因になることがあります。

取扱説明書で書かれている以外のことはおこなわない
思わぬけが・故障の原因になります。

本製品を火の中に入れたり、加熱、破壊しない
火災・感電・やけど・けが・故障の原因になります。

通電中や充電中の本製品に長時間触れない
通電中や充電中の本製品は温度が高くなります。長時間皮膚が触れていると、低温やけどの原因になります。

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

濡れた手で、差し込みプラグの抜き差しをしない
感電やけがをする原因になります。

煙が出る、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しない
火災・感電の原因になります。ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。 お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

万が一、水などの液体が入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、本体の電源を切る
火災・感電・故障の原因になります。

お手入れの際は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行う
火災・感電・故障の原因になります。

医用電気機器の近くでは、本製品を**22cm**以上離す
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因になります。

電源コードや**USB**ケーブルの差し込みプラグは根元まで確実に差し込む
火災・感電・やけど・故障の原因になります。

移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、本体側のプラグを本体から外したことを確認する
ケーブルが傷つき、火災・けが・故障の原因になることがあります。

AC

	充電する場合は、必ず付属の　アダプタを使用する 付属のACアダプタ以外を使用すると、火災・やけど・故障の原因になります。
	ACアダプタは宙吊りにならないように設置する 電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりにより、火災の原因になることがあります。
	ACアダプタは入力電圧**100V**（**50/60Hz**）（国内のみ）で使用する 誤った電圧で使用すると火災・感電・やけど・故障の原因になります。 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
	電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に一度）に取り除く 火災・故障の原因になることがあります。
	充電の際に所定の充電時間（**25**℃、電源**OFF**の状態で約**2**～**4**時間が目安）を超えても充電が完了しない場合には、電源プラグを抜いて充電をやめる 内蔵電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因になります。
	本体の内蔵電池が万が一液漏れした場合は、すぐに使用を停止する そのまま使用すると、事故や新たな故障の原因になります。液が皮膚や衣類に付着した時は、すぐに水道水などきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
	ペットが本体に噛み付かないよう注意する 内蔵電池の発火・破裂・発熱・漏液の原因になります。

⚠注　意

	身体に異常が生じたら、使用を中止する 本製品を使用中に、身体などに異常が生じる、または生じる恐れを感じた場合には、即座に使用を中止して、安全を確保してください。
	屋外で使用しない 本製品は屋内専用モデルです。屋外ではご使用にならないでください。
	有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しない シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や殺虫剤に含まれる溶剤によって破損・変色・溶解する恐れがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをする恐れがあります。
	本製品に強い衝撃を与えたり、落下させたりしない 故障の原因になります。

本製品に磁気を帯びたものを近づけない
強い磁気を近づけると故障や誤動作の原因になります。

MRIやCTスキャンなどの電磁波やX 線を利用する検査室に持ち込まない
けが・故障の原因になります。

目的以外の使用はしない
別売りのSRソフトビジョン（数値版）を無線化し測定する目的以外では使用しないでください。

対応のアプリケーション以外を使用しない
本製品対応のアプリケーション以外での通信はしないでください。

次の場所での設置および充電、使用をしない
直射日光のあたる場所／湿気やほこりの多い場所／振動の多い場所／照明の近く／暖房器具の近く／潮風のあたる場所／金属の机の近く／気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所／電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）／高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所／水のかかる場所
変色、変形、故障、ノイズ発生の原因になります。

ストラップを取り付ける場合にはストラップの耐荷重に注意する
ストラップは耐荷重200g以上のものをお使いください。耐荷重がそれより低いものをお使いになるとストラップが破損し、けが・故障の原因になります。

本体にストラップを取り付けた場合、振り回したり、強く引っ張ったりしない
本人や他の人に当たり、けがなどの事故の原因になります。

清掃するときは異物が入らないよう注意する
故障の原因になります。

電源プラグをコンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせない
火災・感電・やけど・故障の原因になります。

ACアダプタの本体側プラグに手や指など、身体の一部を触れさせない
感電・やけど・けが・故障の原因になります。

急激に温度が変化する場所では充電しない
急激に温度が変化する環境では正常に充電ができず、電池が破損する原因になります。

使用しないときは電源を切り、電源プラグとUSBプラグを抜く
ご使用にならない場合や保守・メンテナンスの際は、必ず電源を切り、電源プラグをコン
USB USB

	セントから抜き、　　プラグを　　コネクタから抜いてください。
	本製品に水などの液体が入った場合は、直ちに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜く ショート・感電の原因になります。
	取り扱いに注意する 本製品は硬質素材でできていますので、使用するときに身体に触れないよう注意してください。踏むと硬質な部分が破損してけがの原因になります。
	電源プラグを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させない 感電・やけど・故障の原因になります。
	内蔵電池が漏液して液が皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流す 皮膚がかぶれたりする原因になることがあります。また、目や口に入った場合は、洗浄後、直ちに医師の診断を受けてください。
	充電は周囲温度**10～40**℃の範囲で行う 低温や高温下では充電ができない恐れがあります。また、電池性能低下の原因になります。

ご使用上のご注意

- 本製品を、取扱説明書に記載の使用方法と異なる使用をしたことによって生じたいかなる損害についても、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は医療機器ではありませんが、ペースメーカー、人工呼吸器等の医療機器と併用する場合には、医師の指示に従ってご使用ください。

□ニッケル水素電池輸送規制について

本製品は、ニッケル水素系二次電池を使用しています。
本製品を輸送する場合は、輸送会社に『ニッケル水素電池を含んだ内容物』であることを伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。
法令に基づく表示等を行わないで、空輸、海上輸送を行いますと、航空法、並びに船舶安全法に抵触し、罰せられることがあります。

□ワイヤレス機器使用上のご注意

□電波に関するご注意

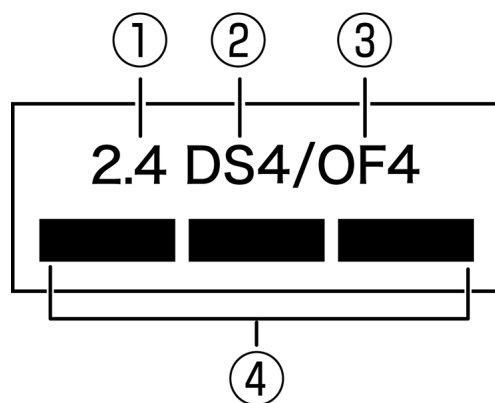
本製品は、日本国における電波法施行規則第6条4項第4号『小電力データ通信システムの無線局』を満足した無線設備であり、日本国における端末設備等規則第36条『電波を使用する自営電気通信端末設備』を満足した端末設備です。分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。また本製品は日本国以外ではご使用になれません。

□電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

□無線LAN製品ご使用におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANは、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、適切にセキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、適切にセキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
セキュリティ対策をほどこさず、あるいは無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

□周波数帯について

①	2.4	2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
②	DS4	変調方式がDS-SS方式で想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
③	OF4	変調方式がOFDM方式で想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
④	▬▬▬	2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

□2.4GHz機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2.万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用チャンネルを変更するか電波の発射を停止した上で、お客様相談室までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

3.その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談室までお問い合わせください。

□本体内蔵無線設備の工事設計認証番号

		211-121012

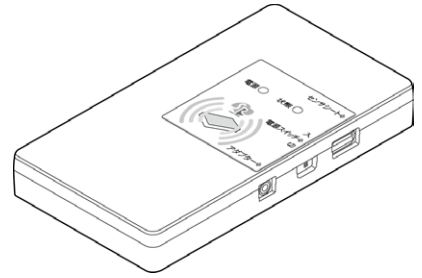
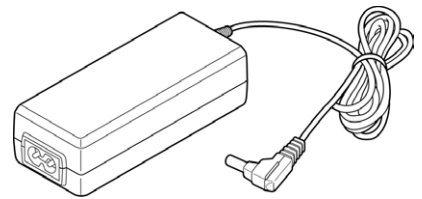
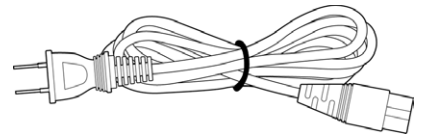
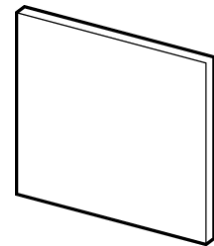
商標について

- 「Google」、「Google」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Android」、「Android マーケット」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- 「Wi-Fi」はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- 「Wi-Fi CERTIFIED Miracast™」「Miracast™」は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、Internet Explorer® は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Smart Rubberは、住友理工株式会社の登録商標です。
- その他住友理工工業製品および関連資料等に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

ご準備いただくもの

<table>
<tr><td rowspan="2">接続機器</td><td colspan="2">SRソフトビジョン（数値版）</td></tr>
<tr><td colspan="2">SRソフトビジョン（数値版）付属USBケーブル</td></tr>
<tr><td rowspan="4">端末</td><td colspan="2">ビューアアプリ「SR Air」をインストールし、表示させるための機器です。
以下の端末を推奨いたします。</td></tr>
<tr><td>Android端末</td><td>• Android OS 4.0以降のタブレットおよびスマートフォン
• 画面サイズノーマル以上
• マルチタッチパネル搭載
• SDカード搭載
• Wi-Fi搭載
• Google Playがインストール済み</td></tr>
<tr><td colspan="2">以下の端末は動作確認済みです。</td></tr>
<tr><td>動作確認済み</td><td>F-09E、206SH、L-01、GL07S、WX10K、201M、HTL22、SC-02D、SGPT111JP/S、SC-01D、N-08D、dtab 01、SO-03E、P-08D、F-01D、SHT21、Nexus 5、Nexus 7</td></tr>
<tr><td rowspan="6">ワイヤレスLANルーター</td><td colspan="2">ステーションモードで本体と端末を接続するための機器です。
以下の性能以上のものを推奨いたします。</td></tr>
<tr><td>無線LAN規格</td><td>IEEE802.11g/n (2.4GHz)</td></tr>
<tr><td>セキュリティ方式</td><td>WPA2-PSK（AES）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>DHCPサーバー機能</td></tr>
<tr><td colspan="2">以下の機器は動作確認済みです。</td></tr>
<tr><td>動作確認済み</td><td>バッファロー　WHR-G301N
NEC　AtermWR9500N
Apple　AirMac Express</td></tr>
</table>

※上記全ての端末での動作を保証するものではありません。

梱包内容の確認

品名	
SRソフトビジョン 無線化キット（数値版） （本体）	
ACアダプタ	
電源コード	
かんたん設定マニュアル	

機能と特徴

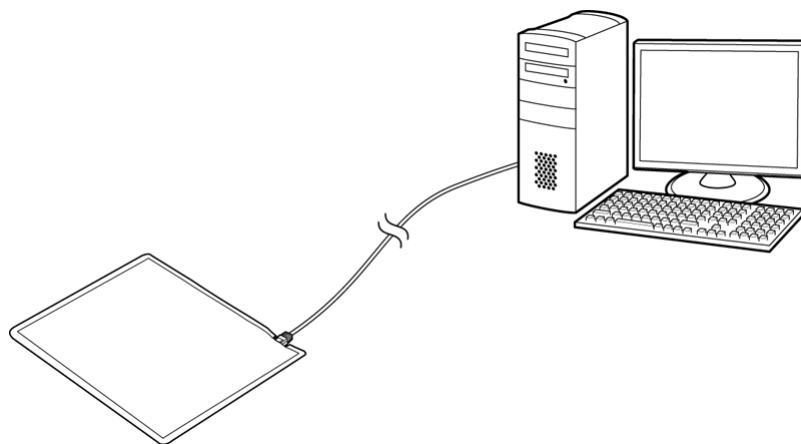
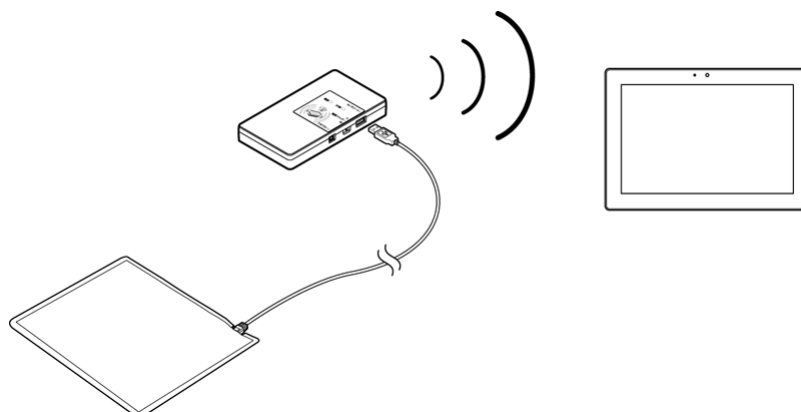
こんなことができます

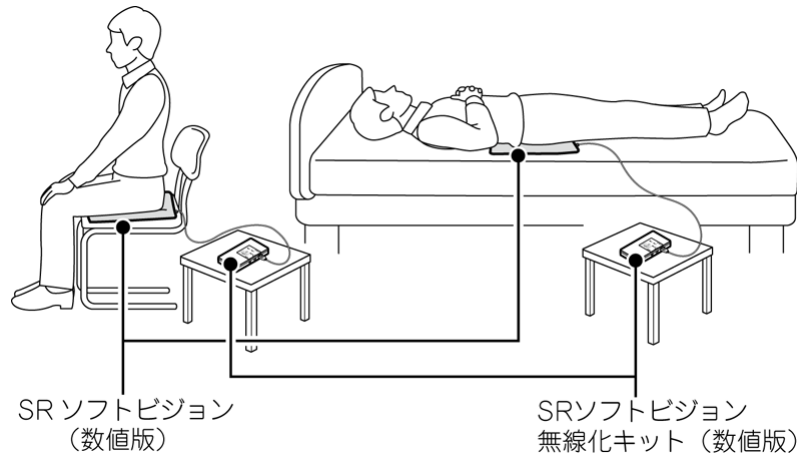
□SRソフトビジョン（数値版）とは…

SRソフトビジョン（数値版）は身体にかかる圧力分布や圧力の大きさを数値（mmHg）で確認できる体圧検知センサです。
圧力に応じて数値で表示したり、色分けして表示したりできるので、姿勢の確認に効果的です。

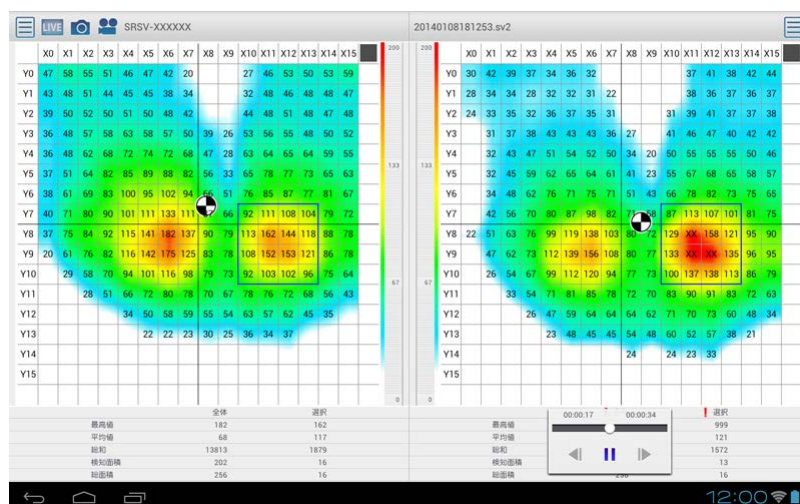
□SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）とは…

SRソフトビジョン（数値版）を無線化するキットです。
SRソフトビジョン（数値版）がUSBケーブルでパソコンと接続するのに対し、USBケーブルを本体に接続することで、表示端末と無線LAN通信を行うことができます。表示端末では、パソコンのビューワーソフトウェアとほぼ同等の機能を備えています。

＜SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）＞

	SRソフトビジョン（数値版）には硬質な部分があります。硬質な部分を踏むと破損してけがの原因になります。

□使用事例

	SRソフトビジョン（数値版）本体を測定部位から抜き差しするときに、無理に引っ張ったり、強く折り曲げないでください。

	SRソフトビジョン（数値版）は、真上からの圧力分布を測定するものです。斜めからかかる圧力は正しく測定できません。

「SR Air」の特徴

□□スマートフォン・タブレットで操作らくらく

パソコン不要。お手持ちのスマートフォン・タブレットでいつでも簡単に計測ができます。

□□コンパクト画面でも使いやすい

すっきりとした画面構成で、スマートフォンサイズの画面でも無理なく使えます。

□□ワイヤレスを実現

表示機器とセンサシートのケーブル接続が不要になり、スマートな計測が可能になりました。

□□スマホで計測、パソコンで解析

データはパソコン版ソフト（Windows）と共通形式。計測はスマホ、データ解析はパソコンとシーンに応じて使い分け可能。
（一部、パソコン版と機能が異なります）

□□リアルタイム表示

刻々と変化する圧力分布をリアルタイムで表示します。静止状態だけではなく動いている様子まで細やかに表示できます。

□□写真感覚！静止画による圧力分布表示の変化比較

圧力分布を一目で比較できるよう、撮影した静止画や動画を左右に表示できます。

□□静止画保存で、過去の状態と簡単比較

圧力分布の撮影は保存ボタンで簡単保存。過去の状態との比較や別のアプリケーションとの連携も可能です。

□□ビデオ感覚！動画による圧力分布の変化記録

変化する圧力分布を逃すことなく記録することができます。録画した後は録画表示機能で再生も

思いのまま。

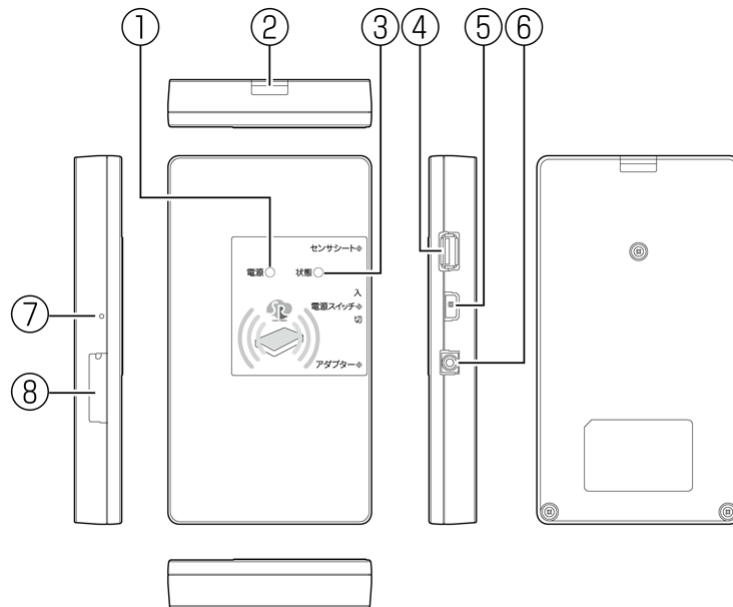
□□様々な表示機能

数値表示、面圧中心表示、グリッド表示など、圧力表示を様々な表示で解析できます。
（一部、パソコン版と機能が異なります）

□□すぐに分かる操作ガイド

操作方法を直接に表示画面へコメントで表示する操作ガイドを搭載。
より詳しく知りたい方には、ヘルプ（取扱説明書）があります。

各部の名称とはたらき

□SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）（本体）

①	電源LED	電源のON／OFFや充電の状態を表示します。
②	ストラップ通し穴	ストラップを取り付けます。
③	状態LED	端末との接続状態を表示します。
④	SRセンサコネクタ	専用のUSBケーブルを使用してSRソフトビジョン（数値版）のUSBケーブル（コネクタ）接続部へ接続します。
⑤	電源スイッチ	電源のON（入）／OFF（切）を切り替えるスイッチです。
⑥	ACアダプタ用コネクタ	付属のACアダプタを接続します。
⑦	リセットスイッチ	本体をリセットするときに使用します。電源ONの状態でリセットボタンを3秒以上押します。
⑧	メンテナンス用カバー	ファームウェアのバージョンアップなどに使用します。

ご利用の準備

「SR Air」のインストール

□アプリをインストールする

Playストアから「SR Air」をインストールします。

1. 「**Play**ストア」を起動する
2. 「🔍」をタップする

3. 「**SR Air**」と入力して決定する

4. 「**SR Air**」をタップする
5. 「インストール」をタップする
6. 「アプリの権限」を確認し「同意する」をタップする

□アプリをアンインストールする

端末から「SR Air」をアンインストールします。

1. 「**Play**ストア」を起動する
2. 左上の「」をタップする

3. 「マイアプリ」をタップする
4. 「**SR Air**」をタップする
5. 「アンインストール」をタップする
6. 「**OK**」をタップする

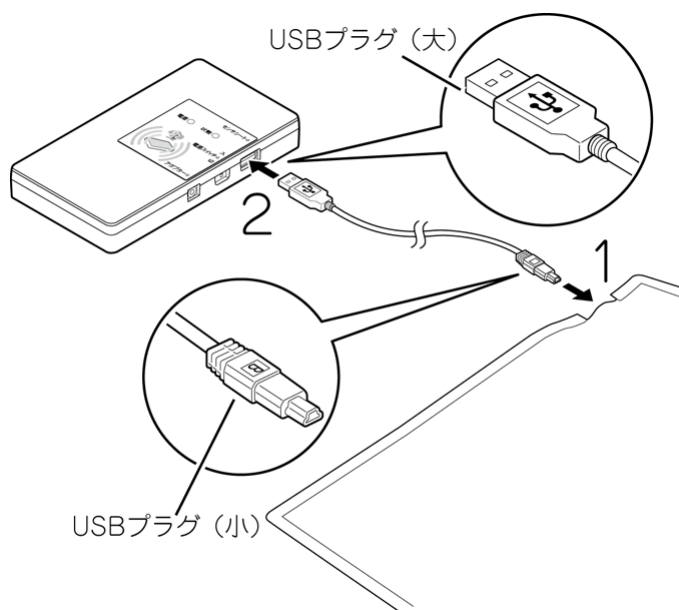
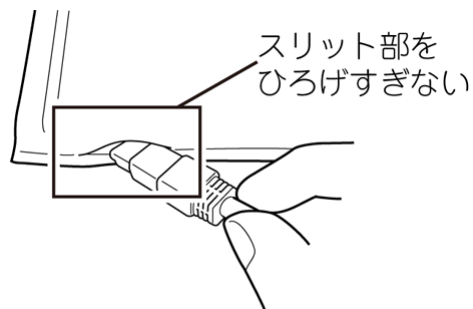
- 「SR Air」は最新の状態でご使用ください。「SR Air」のアップデートがあると、Playストアで公開されます。
- 端末の操作方法について詳しくは、端末のマニュアル（取扱説明書）をご覧ください。
- アンインストールしても「SR Air」で作成したファイルは削除されません。

本体の準備をする

□SRソフトビジョン（数値版）との接続

SRソフトビジョン（数値版）と本体を接続します。

1. **USB**ケーブルの**USB**プラグ（小）を**SR**ソフトビジョン（数値版）の**USB**ケーブル（コネクタ）接続部に水平に差し込む
2. **USB**ケーブルの**USB**プラグ（大）を本体の**SR**センサコネクタに水平に差し込む

注意

- SRソフトビジョン（数値版）側と本体側でコネクタの形状が異なります。形状を確認して接続してください。
- SRソフトビジョン（数値版）には硬質な部分があります。硬質な部分を踏むと破損してけがの原因になります。
- USB接続部に水などがかからないようにしてください。故障の原因になります。

ポイント

USBコネクタに接続する際、スリット部をひろげすぎると、カバーが破損する恐れがあります。カバーを破損しないようご注意ください。

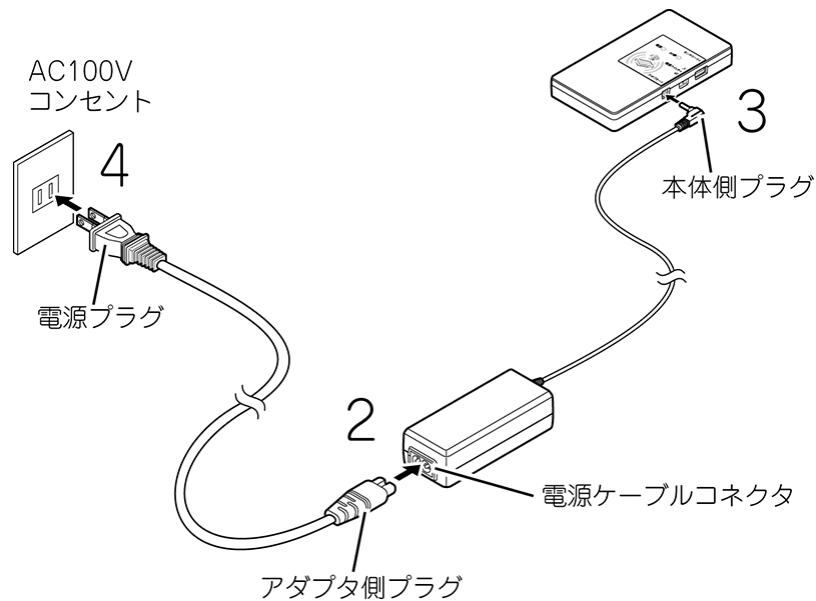
3. 本体の電源を入れる

電源スイッチをSRセンサコネクタ側にスライドします。
電源を切る場合は、ACアダプタ用コネクタ側にスライドします。

電源スイッチをONにしても、電源LEDが光らない場合、電池残量が著しく不足している可能性があります。本体を充電してください。

□本体を充電する

付属のACアダプタを使って充電します。

1. 本体の電源スイッチを**OFF**にし、電源を切る
2. **AC**アダプタの電源ケーブルコネクタに電源ケーブルのアダプタ側プラグを水平に差し込む
3. **AC**アダプタの本体側プラグを本体の**AC**アダプタ用コネクタに水平に差し込む
4. 電源コンセントの電源プラグを**AC100V**電源コンセントに接続する
5. 充電が完了すると、電源が**OFF**の場合には、電源**LED**が消灯する
6. 充電が完了したら、電源プラグをコンセントから抜く

ACアダプタで接続すると、電源LEDが点灯し、充電中は電源LEDが点滅します。

バッテリ残量が30%以上の時は0.5秒の点灯と1.5秒の消灯を繰り返し、30%未満の時は0.5秒ごとに点灯と消灯を繰り返します。

- 長期間使用しないと電池内部の化学反応が低下し、使用時間が短くなる場合があります。これは一時的なもので2～3回充放電(充電と使用)を繰り返すことで回復することがほとんどです。
- 長期間使用しない場合は充電をしたあと常温状態で保管し、半年に一度は充電を行ってください。電池内部の化学反応が低下すると充放電（充電と使用）を繰り返しても回復しにくくなります。
- 正常に充電ができない恐れがありますので、急激に温度が変化する環境では充電しな

いでください。

- 充電するときは、温度が10～40℃の範囲内で使用してください。
- 使い切った電池を充電する場合の充電時間は、25℃、電源OFFの状態で約2～4時間が目安です。
- 充電時間は電池の状態および環境により変化します。

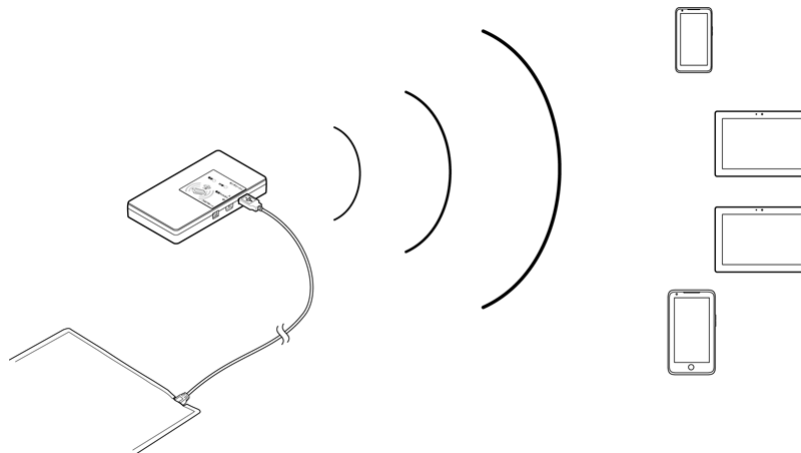
無線LANの設定をする

□接続モードについて

本体と端末を接続する場合、以下の２つのモードがあります。ご利用環境にあわせて、使い分けることができます。

□アクセスポイントモード

本体を無線LANアクセスポイント（親機）として、端末（子機）と接続します。
次のような場合に利用します。

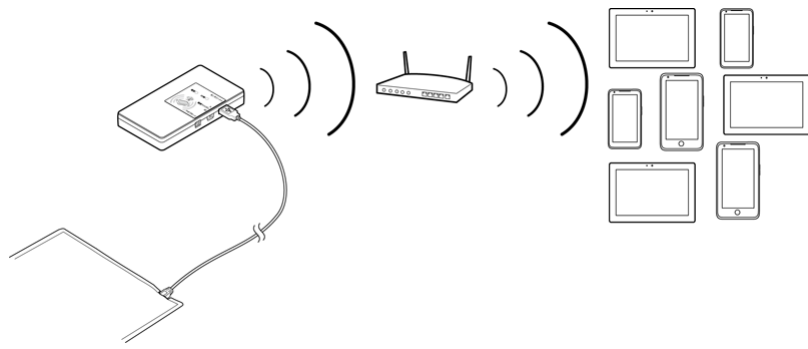
- ワイヤレスLAN環境が無い場所で使う場合
- 接続する端末が4台以下の場合

- 本体（親機）に接続できる端末（子機）は最大４台までです。

- 本体の初期状態ではアクセスポイントモードで動作しています。

- 1つの本体に、1つの端末を接続したセットを近くで複数セット同時に使用する場合は、無線LANの電波干渉を避けるため、「本体設定」の「アクセスポイントモード」→「本体の無線LANのチャンネルを変更」から本体の無線LANのチャンネルを以下の3パターンで設定することを推奨します。同時に3セット以上使用することは推奨しません。
  - 1ch、6ch、11ch
  - 2ch、7ch、12ch
  - 3ch、8ch、13ch

□ステーションモード

市販の無線LANアクセスポイントを経由して、端末と本体を接続します。
次のような場合に利用します。

- 利用中のワイヤレスLAN環境がすでにある場合
- 5台～10台の端末を接続する場合

本体に接続できる端末は最大10台までです。

□アクセスポイントモードで接続する

ご購入時には、まずこの方法で接続を行ってください。
あらかじめ、本体とSRソフトビジョン（数値版）の接続を確認し、本体の電源をONにしてください。
また、端末のWi-Fi機能を「ON」にしてください。

1. 「**SR Air**」を起動する
「SR Air」をインストール後、はじめて起動したときは、「設定画面」が表示されます。

2. 「接続先設定」をタップする

3. 「接続先を追加する」をタップする
「接続先を選択...」に接続できるネットワーク（アクセスポイント）のSSIDの一覧が表示されます。

4. 接続する本体の**SSID**をタップする
初期状態のSSIDは、本体裏面ラベルの「SSID」に記載されています。

5. 暗号化キー（パスワード）を入力する
初期状態の暗号化キーは、本体裏面ラベルの「暗号化キー」に記載されています。

6. 「**OK**」をタップする

7. 接続する本体の**SSID**をタップする
正しく接続が完了すると「接続先登録が完了しました」と表示されるので、「OK」をタップします。

8. 画面左上の「　」をタップする

9. 登録した本体をタップする

□ステーションモードで接続する

あらかじめアクセスポイントモードの接続をした上で、以下の操作を行ってください。

1. 「**SR Air**」を起動する
画面左上の「　　」をタップする

2.

3. 「設定」をタップする

4. 「本体設定」をタップする

5. 設定したい本体をタップする

6. 「ステーションモード」をタップする

7. 接続するルーターの情報を以下の項目で設定する

「ルーター接続用のSSIDを変更」
「ルーター接続用の無線LAN暗号化キーを変更」

8. 「管理者パスワード」を入力する

初期状態では「0000」に設定されています。

9. 「動作モード切替」をタップする

10. 「ステーションモード」をタップする

「ステーションモード」の右側にチェックが付きます

- 端末の操作方法について詳しくは、端末のマニュアル（取扱説明書）をご覧ください。
- アクセスポイントモードに戻すには、「本体設定」の「動作モード切替」で「アクセスポイントモード」にチェックを入れます。
- SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）は、見通し10mで使用されることを想定しております。（但し屋内自由空間、障害物なしの環境にて）
  ※実際の通信距離を保証するものではありません。ご利用環境や接続機器などにより異なります。

管理者パスワードを設定する

動作モード（アクセスポイントモード／ステーションモード）の切り替えなど、本体を設定するときに管理者パスワードが必要です。
初期状態では「0000」が設定されています。

1. 画面左上の「☰」をタップする
   メニューが表示されます。
2. 「設定」をタップする
3. 「本体設定」をタップする
4. 設定したい本体をタップする
5. 「管理者パスワード変更」をタップする
6. 現在の管理者パスワードを入力し「**OK**」をタップする
7. 新しいパスワードを入力する
8. 新しいパスワード（再確認）を入力する

設定

設定画面について

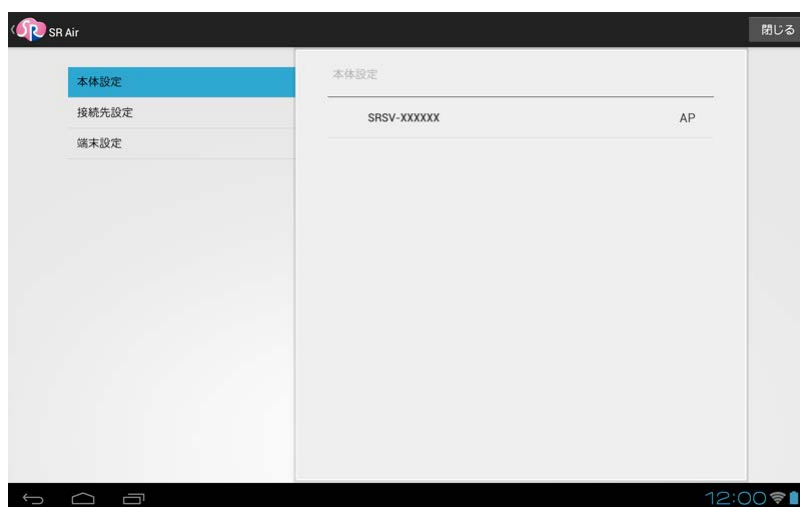
本体や端末の設定を行います。設定画面は、スマートフォンとタブレットで一部の表示が異なります。本取扱説明書では、タブレットの画面で説明します。

□設定画面への移動

1. 画面左上の「」をタップする

メニューが表示されます。

2. 「設定」をタップする

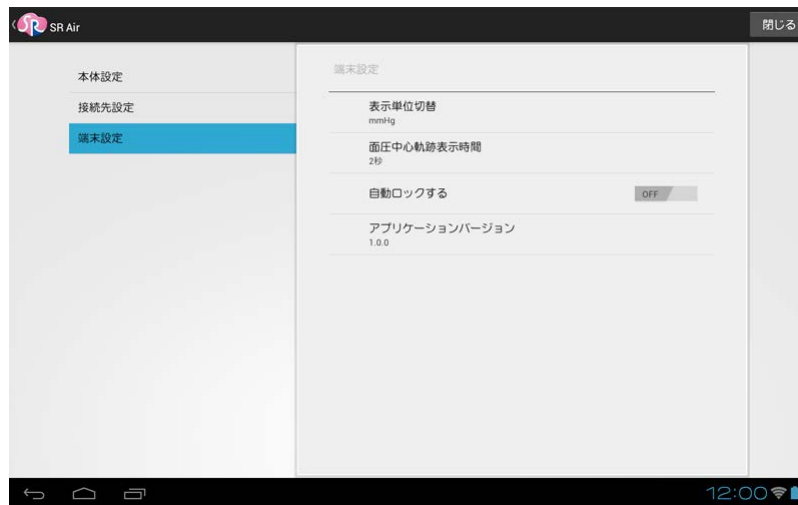
設定画面が表示されます。

項目をタップして各種設定を行います。

□設定画面の操作

□スマートフォンの場合

「本体設定」／「接続先設定」／「端末設定」をタップすると、画面が切り替わり、各詳細の項目が表示されます。

□タブレットの場合

「本体設定」／「接続先設定」／「端末設定」をタップすると、画面右側に各詳細の項目が表示されます。

本体設定

□本体設定一覧

動作モードの変更や管理者パスワードの変更など本体に関する設定を行います。

AndroidOSの「戻る」ボタンを押すと、変更が正しく行えない場合があります。

1. 画面左上の「☰」をタップする

メニューが表示されます。

2. 「設定」をタップする

3. 「本体設定」をタップする

4. 設定する本体をタップする

5. 以下の項目から設定を行う

動作モード設定		
動作モード切替		アクセスポイントモード／ステーションモードを切り替えます。
アクセスポイントモード	本体のSSIDを変更	本体のSSID（ネットワーク名）を変更します。
	本体の無線LANの暗号化キーを変更	本体の無線LANの暗号化キーを変更します。
	本体の無線LANのチャンネルを変更	本体の無線LANのチャンネルを変更します。（1～13）
ステーションモード	ルーター接続用のSSIDを変更	接続先ルーターのSSID（ネットワーク名）を変更します。
	ルーター接続用の無線LAN暗号化キーを変更	ルーターの暗号化キーを変更します。
マルチキャスト		
IPアドレス		本体と端末で使用するマルチキャストIPアドレスを設定します。

<table>
<tr><td colspan="3">ポート</td><td>本体と端末で使用するマルチキャストポートを設定します。</td></tr>
<tr><th colspan="4">管理者パスワード</th></tr>
<tr><td colspan="3">管理者パスワード変更</td><td>管理者パスワードを変更します。
ポイント
パスワードには4桁の数字を入力してください。</td></tr>
<tr><td colspan="3">接続時に管理者パスワードを要求</td><td>接続時に管理者パスワードを要求するかどうかを設定します。有効にするには、右側の「OFF」をタップして「ON」にします。</td></tr>
<tr><th colspan="4">機器情報</th></tr>
<tr><td rowspan="6">本体情報</td><td colspan="2">IPアドレス</td><td>本体のIPアドレスを表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">MACアドレス</td><td>本体のMACアドレスを表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ファームウェアバージョン</td><td>本体のファームウェアバージョンを表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ブートローダーバージョン</td><td>本体のブートローダーバージョンを表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">無線LANバージョン</td><td>本体の無線LANバージョンを表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">シリアル番号</td><td>本体の製造番号を表示します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">SRソフトビジョン（数値版）情報</td><td rowspan="4">累積計測時間</td><td>累積計測時間グラフ</td><td>累積計測時間をグラフ表示します。</td></tr>
<tr><td>累積計測時間</td><td>累積計測時間を分単位で表示します。</td></tr>
<tr><td>累積計測上限時間</td><td>累積計測上限時間を表示します。</td></tr>
<tr><td>「確認」</td><td>累積計測時間の情報を更新します。</td></tr>
</table>

	シリアル番号	SRソフトビジョン（数値版）の製造番号を表示します。
	ファームウェアバージョン	SRソフトビジョン（数値版）のファームウェアバージョンを表示します。

接続先設定

□接続先設定一覧

無線LANネットワーク内にある本体を検索して、接続先として登録します。

1. 画面左上の「☰」をタップする

メニューが表示されます。

2. 「設定」をタップする

3. 「接続先設定」をタップする

接続先設定画面が表示されます。

①	登録済みの本体リストが表示されます。削除したい場合は削除する本体をタップして確認画面で「OK」をタップします。
②	本体の動作モードが表示されます。 （AP：アクセスポイントモード　ST：ステーションモード）
③	接続先を追加します。 「接続先を追加する」をタップして表示された画面に接続可能な接続先が表示され、タップすると接続先に設定されます。 ステーションモードで接続する本体を検索する場合は、「接続先を追加する」をタップした後に表示される「ステーションモードの本体を検索する」をタップして接続先のルーターを選択し接続してください。接続可能な接続先が表示され、タップすると接続先に設定されます。

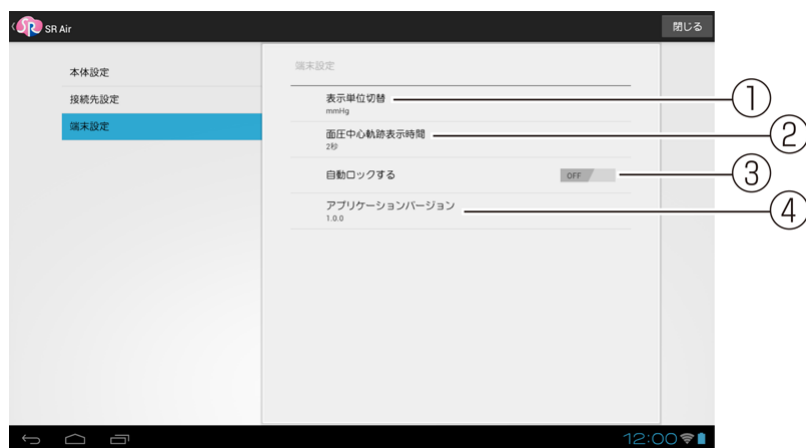
端末設定

□端末設定一覧

表示単位の切り替えや自動ロックなどの設定を行います。

1. 画面左上の「☰」をタップする
メニューが表示されます。

2. 「設定」をタップする

3. 「端末設定」をタップする
端末設定画面が表示されます。

①	表示単位切替	表示単位を「mmHg」または「hPa」に設定します。
②	面圧中心軌跡表示時間	面圧中心の軌跡表示時間を0～300秒で設定できます。0秒に設定すると、軌跡は表示されません。
③	自動ロックする	使用中に画面の消灯や自動ロックするかどうかを設定します。有効にするには、右側の「OFF」をタップして「ON」にします。 ポイント：無効の場合、端末の自動ロック時間を超えて動作します。
④	アプリケーションバージョン	「SR Air」のバージョンを表示します。

「SR Air」の使用方法

画面の説明

SRソフトビジョン（数値版）で測定した圧力分布を表示または記録することができます。
2画面表示ではサブ画面に動画や静止画のデータを表示することができます。

□「SR Air」起動後の画面

接続先が複数ある場合に「SR Air」を起動すると、接続先選択画面が表示されます。接続先を選択すると、「1画面表示」の画面が表示されます。

□1画面表示

①		メニューを表示します。

②	[LIVE]	SRソフトビジョン（数値版）で測定している圧力分布を表示する画面（リアルタイム表示）に切り替えます。アイコンは接続状態を示します。 「LIVE」：接続中 「LIVE」：接続中（リアルタイム表示中） 「 」：接続処理中 「 」：未接続
③		表示されている圧力分布を静止画データとして保存します。
④		表示されている圧力分布を動画データとして保存するための録画の開始と停止を行います。
⑤	ファイル名／接続先名	リアルタイム表示中は接続先名を表示し、ファイル表示中はファイル名を表示します。
⑥	回路位置	SRソフトビジョン（数値版）の回路の位置を示します。
⑦	圧力レンジ	最高圧力値と最低圧力値を設定し、圧力分布の色範囲を調整します。
⑧	圧力分布表示エリア	SRソフトビジョン（数値版）で測定している圧力分布を表示します。 ポイント：ピンチアウト／ピンチインで表示を拡大／縮小できます。
⑨	動画再生コントロール	録画した動画データの再生や停止などを行います。
⑩	累積計測時間超過表示	累積計測時間を超過した場合に表示されます。
⑪	全体／選択範囲統計	圧力分布全体と選択範囲の最高値、平均値、総和、面積を表示します。 ポイント：200mmHgを超える圧力を検知すると、エリアの先頭行に「❗」が表示されます。20mmHg未満の圧力は0mmHg、200mmHgを超える圧力は200mmHgとして計算します。

□2画面表示

①		メイン画面用メニューを表示します。
②	LIVE	メイン画面をSRソフトビジョン（数値版）で測定している圧力分布を表示する画面（リアルタイム表示）に切り替えます。アイコンは接続状態を示します。 「LIVE」：接続中 「LIVE」：接続中（リアルタイム表示中） 「」：接続処理中 「」：未接続
③		表示されている圧力分布を静止画データとして保存します。
④		表示されている圧力分布を動画データとして保存するための録画の開始と停止を行います。
⑤	ファイル名／接続先名	リアルタイム表示中は接続先名を表示し、ファイル表示中はファイル名を表示します。
⑥	回路位置	SRソフトビジョン（数値版）の回路の位置を示します。
⑦	圧力レンジ	最高圧力値と最低圧力値を設定し、圧力分布の色範囲を調整します。
⑧		サブ画面用メニューを表示します。
⑨	メイン画面	1画面表示時の内容が表示されます。リアルタイム表示や撮影、録画が可能です。 ポイント：ピンチアウト／ピンチインで表示を拡大／縮小できます。

⑩	累積計測時間超過表示	累積計測時間を超過した場合に表示されます。
⑪	全体／選択範囲統計	圧力分布全体と選択範囲の最高値、平均値、総和、面積を表示します。 ポイント：200mmHgを超える圧力を検知すると、エリアの先頭行に「❗」が表示されます。20mmHg未満の圧力は0mmHg、200mmHgを超える圧力は200mmHgとして計算します。
⑫	サブ画面	静止画や動画の表示ができます。1画面に切り替えるとメイン画面が表示され、サブ画面は表示されなくなります。 ポイント：ピンチアウト／ピンチインで表示を拡大／縮小できます。
⑬	動画再生コントロール	録画した動画データの再生や停止などを行います。 動画ファイル再生時に、圧力分布表示エリアをタップすると表示されます。

メニュー

表示の方法を変更したり、各種設定を行ったりします。

1. 画面の「☰」をタップする

メニューが表示されます。

ファイル	保存した動画データや静止画データを開きます。（メイン画面用メニューのみ）
1画面／2画面	1画面表示、2画面表示を切り替えます。
数値表示	圧力分布表示エリアに圧力値を表示します。
面圧中心	圧力分布から面圧中心位置を計算し、面圧中心マーカーを表示します。200mmHgを超える圧値を検知すると、面圧中心マーカーが赤くなります。
スムージング	計測点の間にある非計測点の圧力を計算で求め、圧力分布表示を滑らかにします。
グリッド	圧力分布表示エリア上に縦横16分割したグリッドを表示します。
自動レンジ	圧力分布の色合いを変更します。自動レンジボタンをタップした時点での最大圧力を最高圧力色（赤）に、最小圧力を最低圧力色（白）に割り当てて表示します。設定は手動レンジに反映します。
接続先	接続先リストを表示します。（メイン画面用メニューのみ）
設定	設定画面を表示します。（メイン画面用メニューのみ）
操作ガイド	操作ガイドを表示します。（メイン画面用メニューのみ）
ヘルプ	ヘルプ画面を表示します。（メイン画面用メニューのみ）

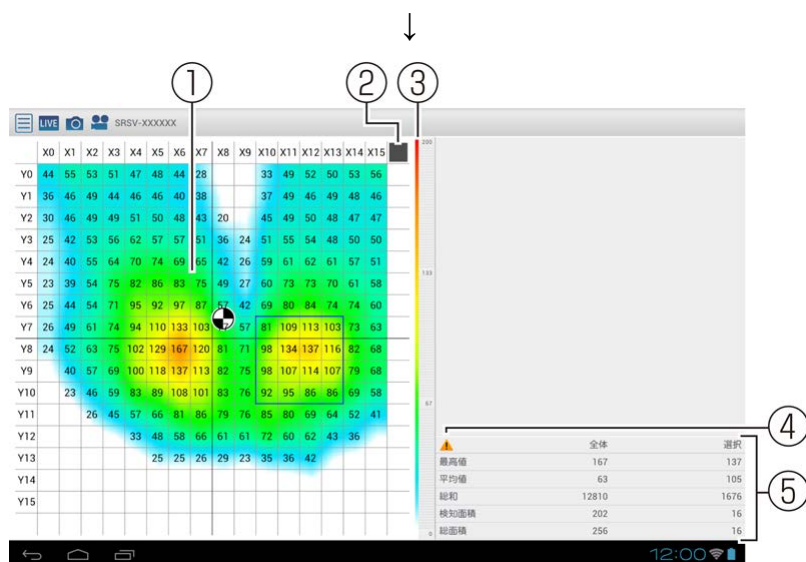
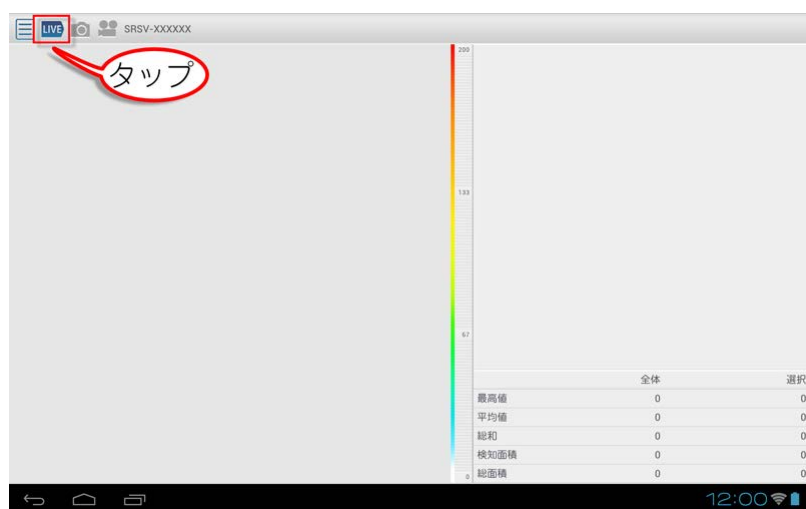
圧力分布を表示する

圧力分布の表示

SRソフトビジョン（数値版）で検出した圧力分布を表示します。

1. 「LIVE」をタップする

リアルタイム表示されます。

↓

①	圧力分布表示エリア	SRソフトビジョン（数値版）で測定している圧力分布を表示します。
②	回路位置	SRソフトビジョン（数値版）の回路の位置を示します。

③	圧力レンジ	最高圧力値と最低圧力値を設定し、圧力分布の色範囲を調整します。
④	累積計測時間超過表示	累積計測時間を超過した場合に表示されます。
⑤	全体／選択範囲統計	圧力分布全体と選択範囲の最高値、平均値、総和、面積を表示します。 ※200mmHgを超える圧力を検知すると、エリアの先頭行に「❗」が表示されます。20mmHg未満の圧力は0mmHg、200mmHgを超える圧力は200mmHgとして計算します。

統計と選択範囲機能

統計情報エリアにはSRソフトビジョン（数値版）で計測した統計情報が表示されます。
また、選択範囲を指定して統計情報を表示することもできます。

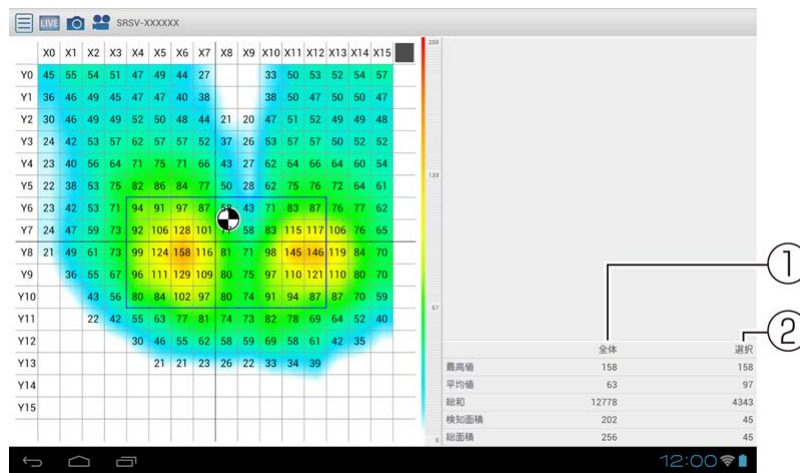
□統計範囲を選択する

1. 圧力分布表示エリアをロングタッチする

四角枠が表示されます。

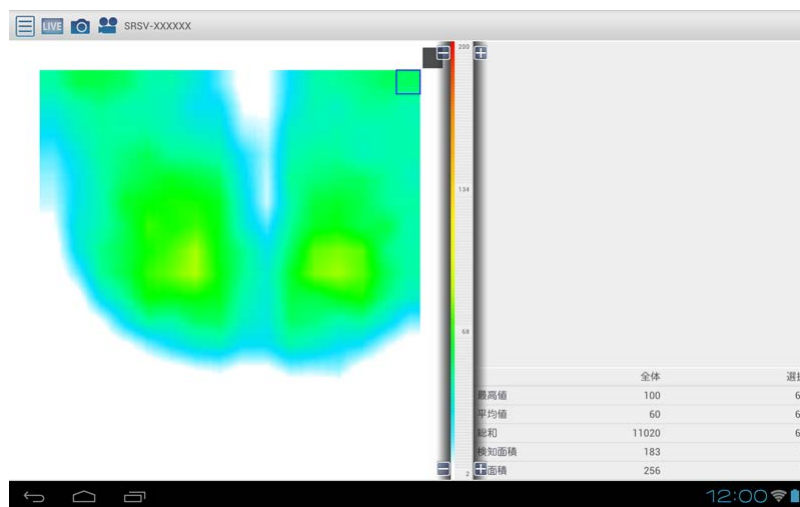
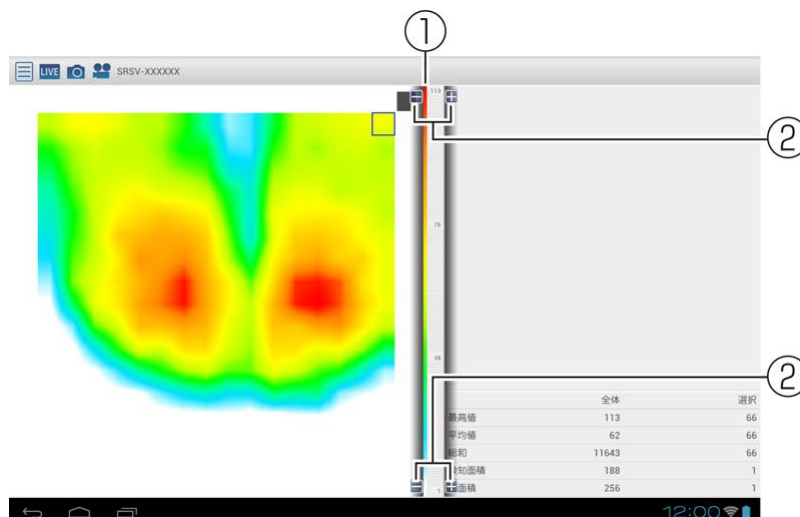
2. タッチしたままドラッグする

3. 範囲を選択し指を離す

四角枠内が選択範囲となります。

①	全体	画面全体の統計情報を表示します。
②	選択	範囲選択した四角枠内の統計情報を表示します。

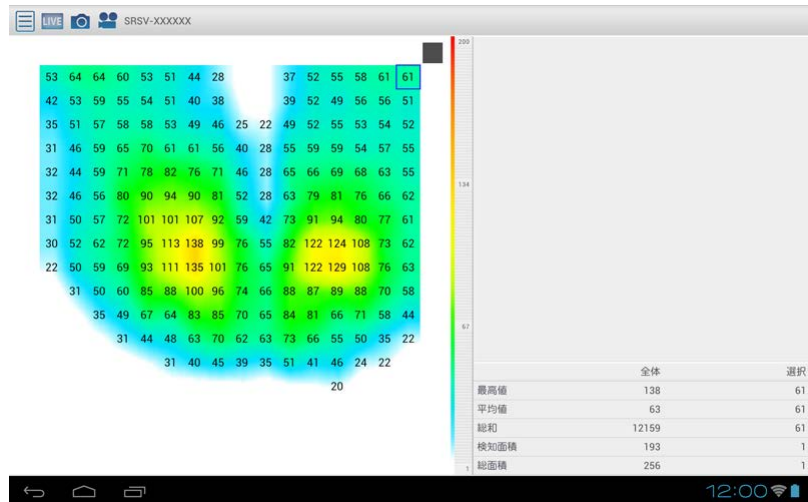
圧力レンジ調整機能

「SR Air」は初期状態で、最大圧力測定値と最小圧力測定値で色分けを行っています。
そのため、圧力値の違いを色で表示しきれない場合があります。メニューの「自動レンジ」をタップすると、タップした時点での最大圧力、最小圧力をそれぞれ手動レンジに反映します。
これにより、圧力の色分けが最適化されます。

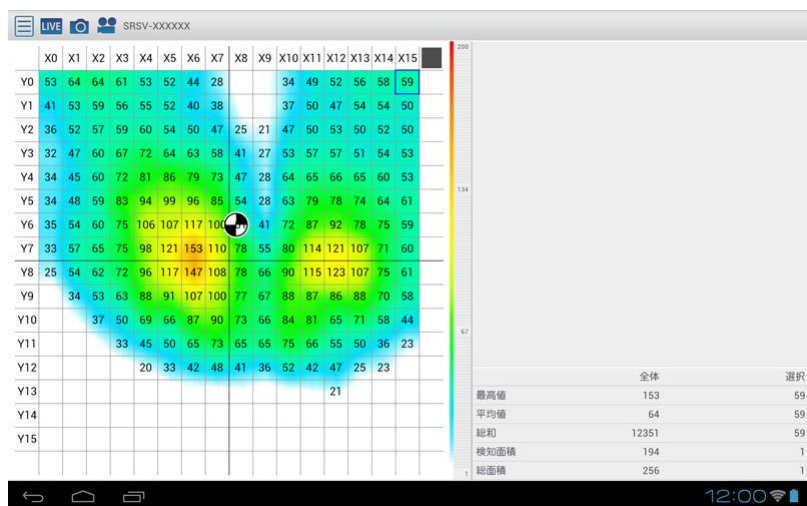
1. 「☰」をタップしてメニューを開く
2. 「自動レンジ」をタップする

①	カラースケール	タップすると「−」「+」が表示されます。
②	「−」「+」	タップして最大圧力測定値、最小圧力測定値を変更できます。

数値表示

圧力分布表示エリアに圧力値を表示します。

1. 「☰」をタップしてメニューを開く
2. 「数値表示」にチェックを入れる

面圧中心表示

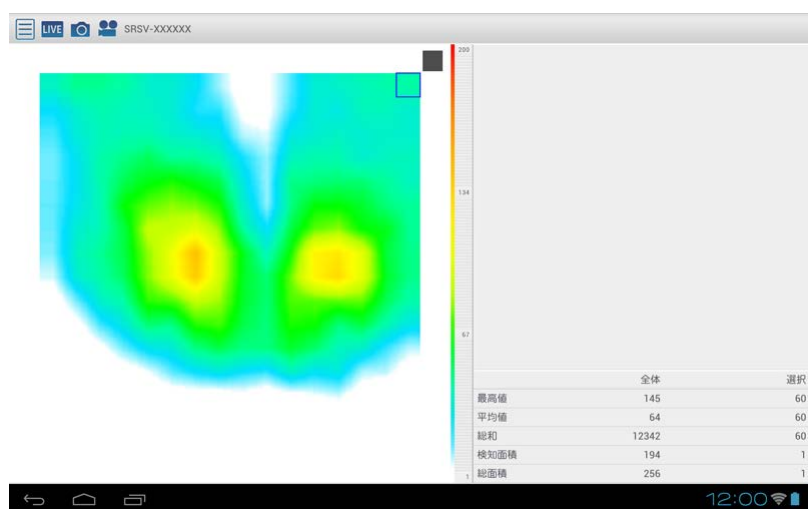
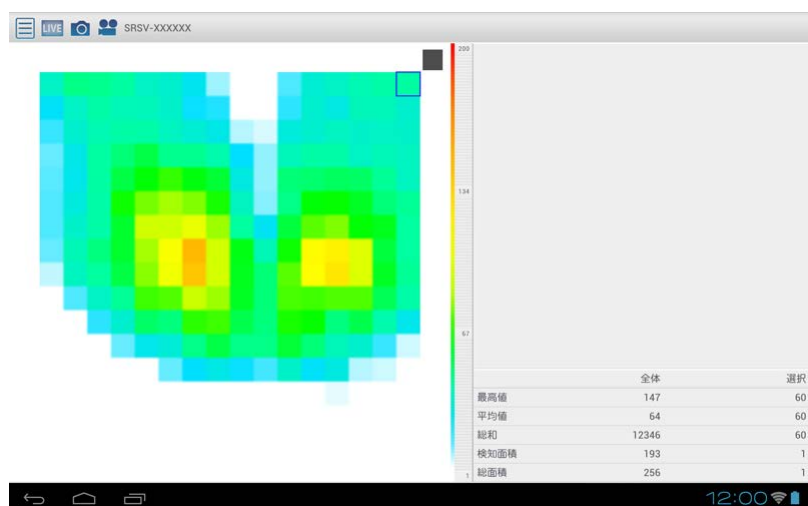
圧力分布から面圧中心位置を表示します。面圧中心位置は「●」で表示されますが、200mmHgを超える圧値を検知すると、「●」が表示されます。

1. 「☰」をタップしてメニューを開く
2. 「面圧中心」にチェックを入れる

「設定」の「端末設定」→「面圧中心軌跡表示時間」で、面圧中心軌跡の表示時間を変更することができます。

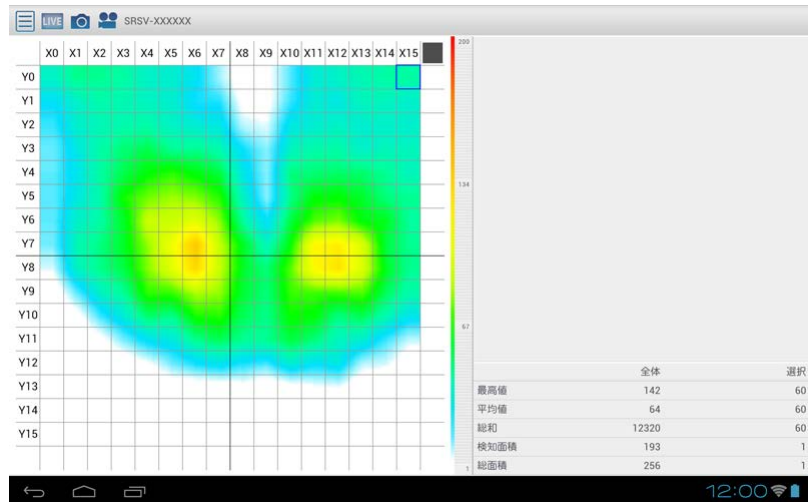
スムージング

計測点の間にある不感帯の圧力を計算で求め、色で表示します。初期状態でスムージングオンですので、チェックを外すとオフになります。

1. 「☰」をタップしてメニューを開く
2. 「スムージング」にチェックを入れる

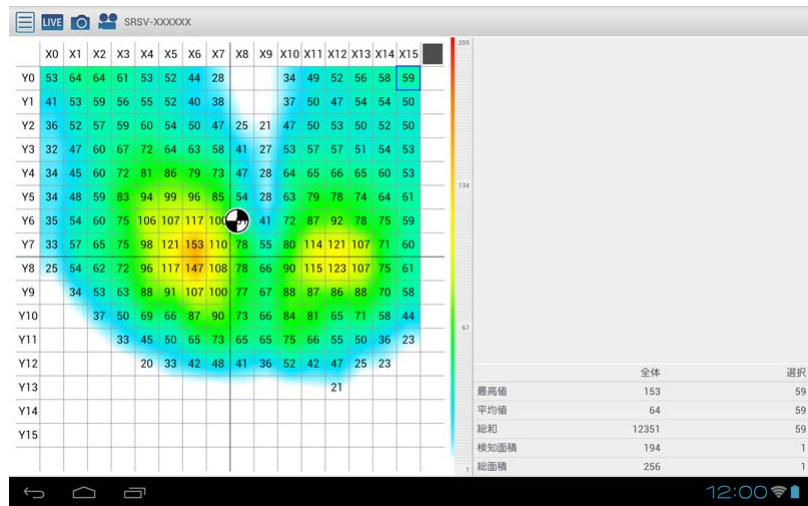
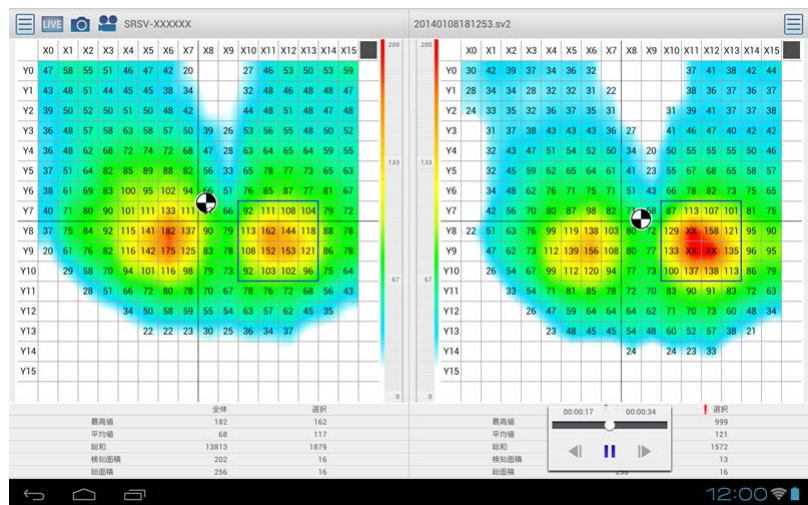
□スムージングON

□スムージングOFF

グリッド表示

圧力分布表示エリア上に縦横16分割したグリッドを表示します。

1. 「☰」をタップしてメニューを開く
2. 「グリッド」にチェックを入れる

2画面表示

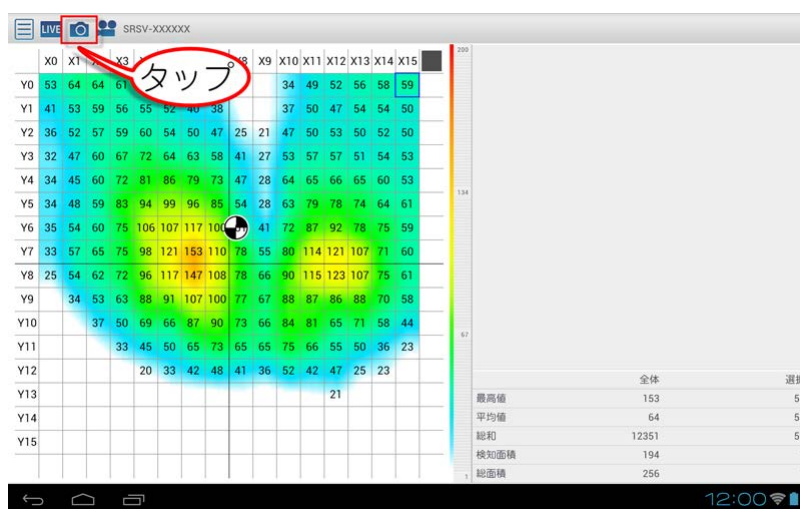
メイン画面（左側）に測定中の圧力分布を表示し、サブ画面（右側）に動画や静止画のデータを表示することができます。
1画面表示を2画面表示に切り替えると、1画面表示で表示されていた内容は、2画面表示のメイン画面（左側）に表示されます。
2画面表示を1画面表示に切り替えると、サブ画面（右側）の内容は表示されなくなります。

1. 「☰」をタップしてメニューを開く
2. 「1画面」または「2画面」をタップする

□1画面表示

□2画面表示

静止画

静止画を撮る

測定中の圧力分布は刻々と変化します。圧力分布を表示する画面（リアルタイム表示）を画像として保存することができます。
2画面表示すれば、保存した静止画データを右画面に表示して、リアルタイム表示と比較することもできます。

1. 「 」をタップする

2. ファイル名を入力する

- ファイル名は半角255文字まで入力できます。ただし、一部の記号（「¥」「/」「:」「*」「?」「"」「<」「>」「|」）はファイル名として使用できません。
- 絵文字などの機種依存文字を入力すると正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

3. 「ファイルの種類」の拡張子をタップして、保存したいファイル形式を選択する

4. 「**OK**」をタップする

記録ファイルが保存されます。

□撮影できる静止画について

撮影する静止画は以下の形式で保存できます。

ファイル形式	内容
	SR Air

静止画データ（.si2）	「　　　」オリジナルのファイル形式です。再度ファイルを開くことにより、表示方法を変更して表示したり、ファイル形式を変更して保存したりすることができます。
JPEG（.jpg）	圧縮画像として保存します。「SR Air」を使用せずに開くことができるので、パソコンにデータを移して使用するのに便利です。
CSVファイル（.csv）	カンマ（, ）で区切られたフォーマットのファイル形式です。「SR Air」で再生、編集することはできません。詳細については「その他」ー「仕様」の「CSVファイル（.csv）」を参照してください。

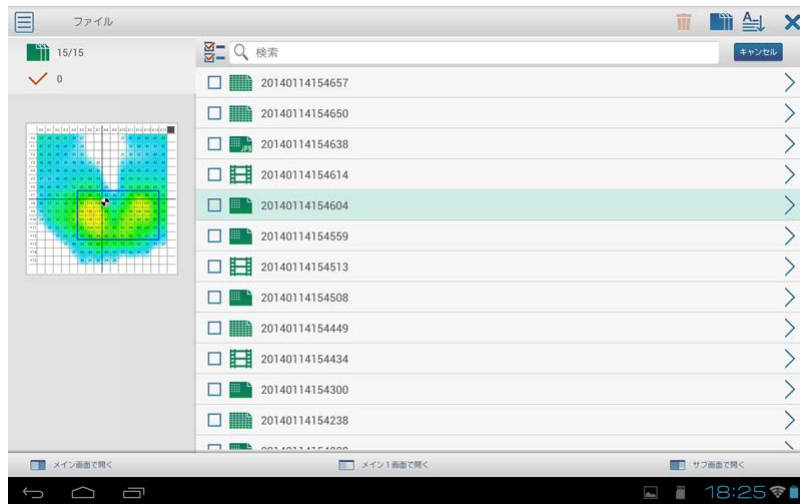
静止画を開く

保存した静止画を表示します。

1. 画面左上の「」をタップしてメニューを開く

2. 「ファイル」をタップする

ファイル管理画面が表示されます。

3. 表示したい静止画アイコンをタップする

- 左側にプレビュー表示されているファイルが選択されているファイルです。
  チェックボックスはファイルを削除するときのみ使用します。
- CSVファイルはプレビューで表示されません。

4. 「メイン画面で開く」／「メイン1画面で開く」／「サブ画面で開く」をタップする

保存した静止画が表示されます。

保存した静止画データ（.si2）を表示する場合、表示方法（数値表示、面圧中心、スムージング、グリッド、圧力レンジ）を変更することができます。

静止画を編集する

静止画表示中に表示方法（数値表示、面圧中心、スムージング、グリッド、圧力レンジ、範囲選択）を変更して撮影の操作をすることで、表示方法を変更した新たな静止画データとして保存することができます。

1. 静止画を表示する

サブ画面に表示した静止画は編集できません。静止画データ（.si2）のファイルを「メイン画面で開く」または「メイン1画面で開く」で開き、メイン画面に表示してください。

2. 表示方法を変更する

3. 「」をタップする

4. ファイル名を入力する

5. 「ファイルの種類」の拡張子をタップして、保存したいファイル形式を選択する

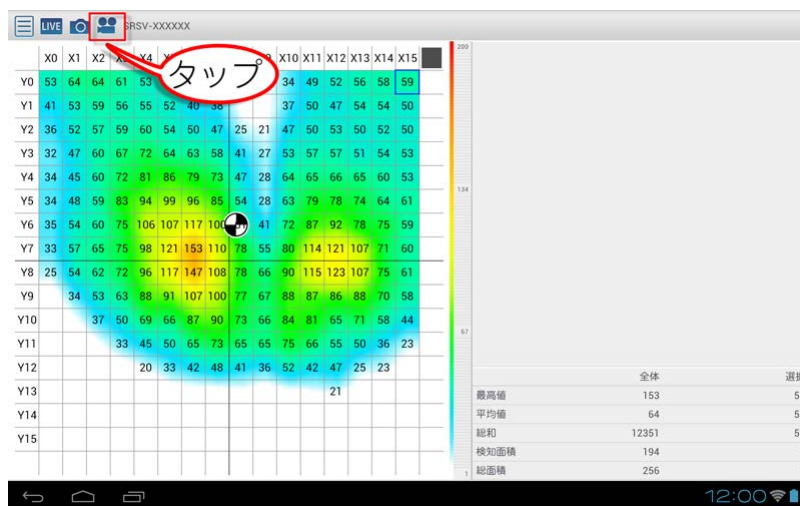
6. 「**OK**」をタップする

新たな静止画データとしてファイルが保存されます。

動画

動画を撮る

圧力分布を表示する画面（リアルタイム表示）の変化を動画として保存することができます。

1. 「 」をタップする

2. ファイル名を入力する

- ファイル名は半角255文字まで入力できます。ただし、一部の記号（「¥」「/」「:」「*」「?」「"」「<」「>」「|」）はファイル名として使用できません。
- 絵文字などの機種依存文字を入力すると正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

3. 「ファイルの種類」の拡張子をタップして、保存したいファイル形式を選択する

4. 「**OK**」をタップする

録画が開始されます。

- 録画中は「 」「 」が交互に表示されます。
- 録画経過時間が録画ボタン（「 」「 」）の右側に表示されます

5. 「 」（「 」）をタップして録画を停止する

記録ファイルが保存されます。

□録画できる動画について

録画する動画は以下の形式で保存できます。

ファイル形式	内容
動画データ（.sv2）	「SR Air」オリジナルのファイル形式です。再度ファイルを開くことにより、表示方法を変更して表示したり、ファイル形式を変更して保存したりすることができます。
CSVファイル（.csv）	カンマ（,）で区切られたフォーマットのファイル形式です。「SR Air」で再生、編集することはできません。詳細については、「その他」－「仕様」の「CSVファイル（.csv）」を参照してください。

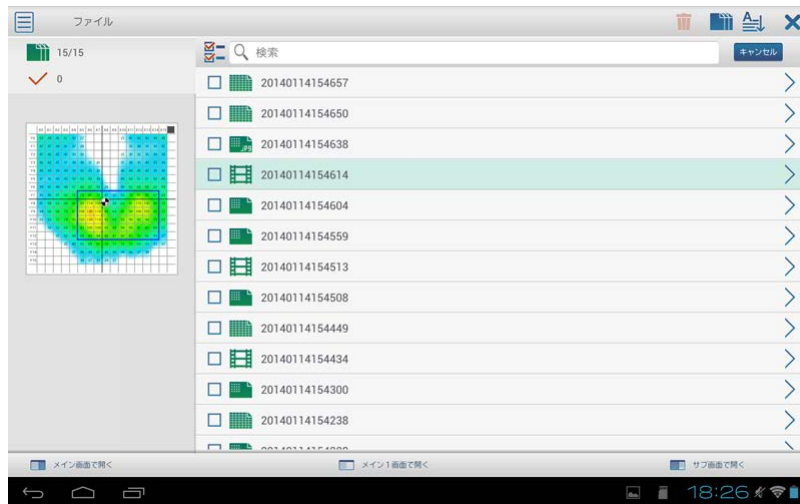
動画を再生する

保存した動画を再生します。

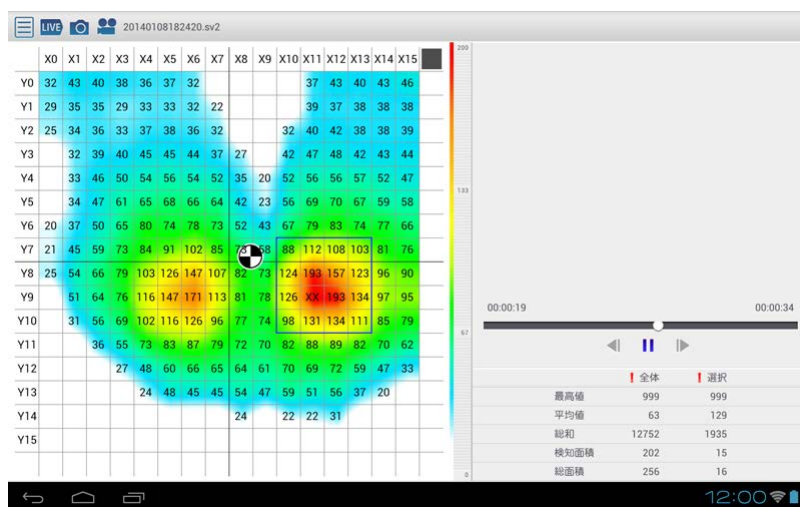
1. 画面左上の「」をタップしてメニューを開く

2. 「ファイル」をタップする

ファイル管理画面が表示されます。

3. 再生したい動画アイコンをタップする

左側にプレビュー表示されているファイルが選択されているファイルです。チェックボックスはファイルを削除するときのみ使用します。

4. 「メイン画面で開く」／「メイン1画面で開く」／「サブ画面で開く」をタップする

保存した動画が表示されます。

5. 動画再生コントロールを操作する

再生や停止などを行うことができます。

保存した動画データ（.sv2）を再生する場合、表示方法（数値表示、面圧中心、スムージング、グリッド、圧力レンジ）を変更することができます。

動画内容を編集する

動画再生中に撮影／録画の操作をすることで、以下のように新たな静止画データ／動画データとして保存することができます。

- 動画の必要な部分を保存
- 表示方法（数値表示、面圧中心、スムージング、グリッド、圧力レンジ、範囲選択）を変更して保存

1. 動画を再生する

サブ画面に表示した動画は編集できません。動画データ（.sv2）のファイルを「メイン画面で開く」または「メイン1画面で開く」で開き、メイン画面に表示してから再生してください。

2. 表示方法を変更する
3. 動画再生中に「 」または「 」をタップする
4. ファイル名を入力する
5. 「ファイルの種類」の拡張子をタップして、保存したいファイル形式を選択する
6. 「**OK**」をタップする

   静止画撮影の場合は、新たな静止画データとしてファイルが保存されます。手順６はありません。

   録画の場合は、録画が開始されます。

7. 「 」（「 」）をタップして録画を停止する

   新たな動画データとしてファイルが保存されます。

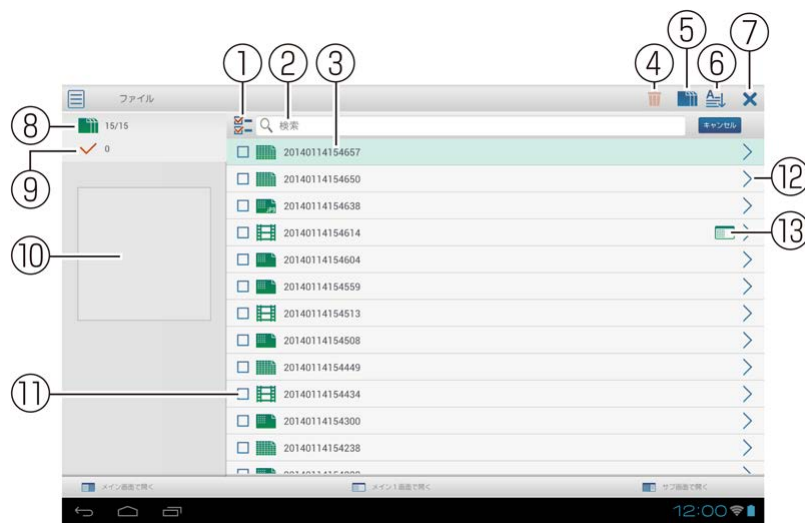
ファイルの操作

ファイル管理画面

ファイル管理画面では、保存した静止画や動画などの検索、削除などを行うことができます。

1. 画面左上の「☰」をタップしてメニューを開く

2. 「ファイル」をタップする

ファイル管理画面が表示されます。

①	ファイルの一括選択、解除を行います。
②	検索キーワードからファイルを検索します。
③	ファイルの検索結果一覧を表示します。
④	選択したファイルを削除します。
⑤	ファイルの種類（拡張子）で絞り込みを行います。静止画データ／動画データ／JPEG／CSVから選択できます。
⑥	ファイルの並び替えを行います。
⑦	ファイル選択画面を閉じます。
⑧	全ファイル数を表示します。検索時はヒット数／全ファイル数を表示します。
⑨	選択しているファイル数を表示します。

⑩	フォーカスのあたっているファイルのサムネイルを表示します。
⑪	タップするとチェックが入り、そのファイルが選択された状態になります。
⑫	ファイル詳細画面が表示されます。
⑬	ファイルの状態をアイコンで示します。ファイルを表示／再生している場合に表示されます。

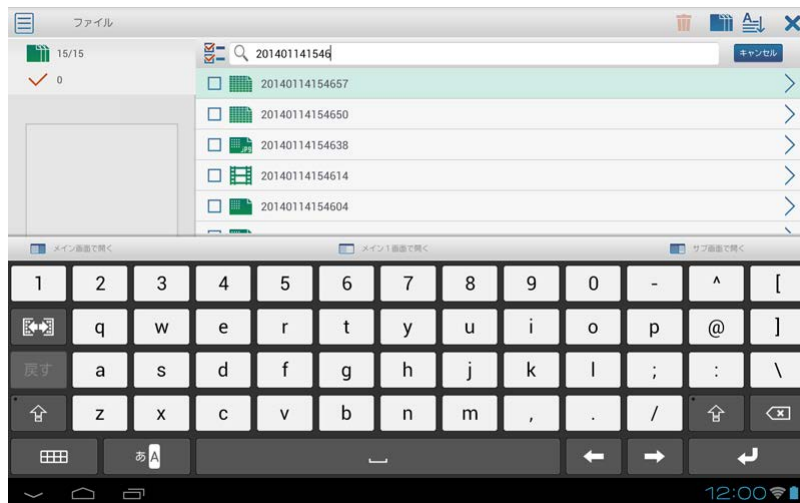
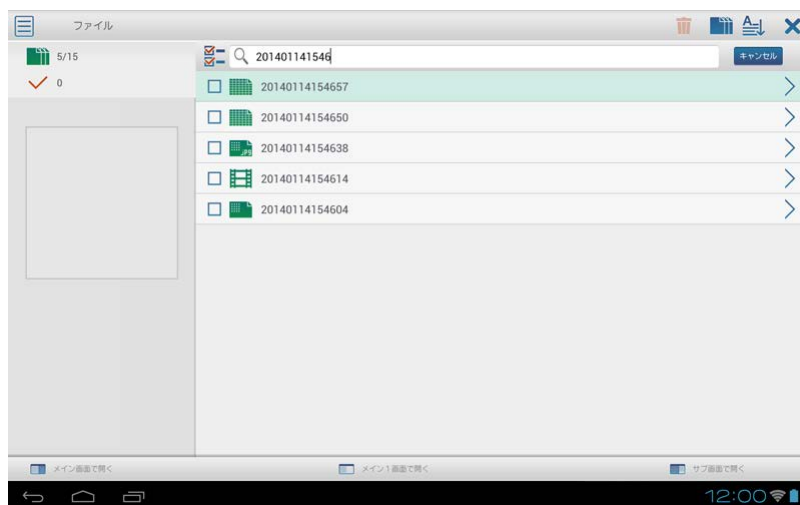
検索

□検索できるデータ

保存した動画や静止画ファイルを検索します。

□キーワードで検索する

ファイル名を入力してファイルを検索します。

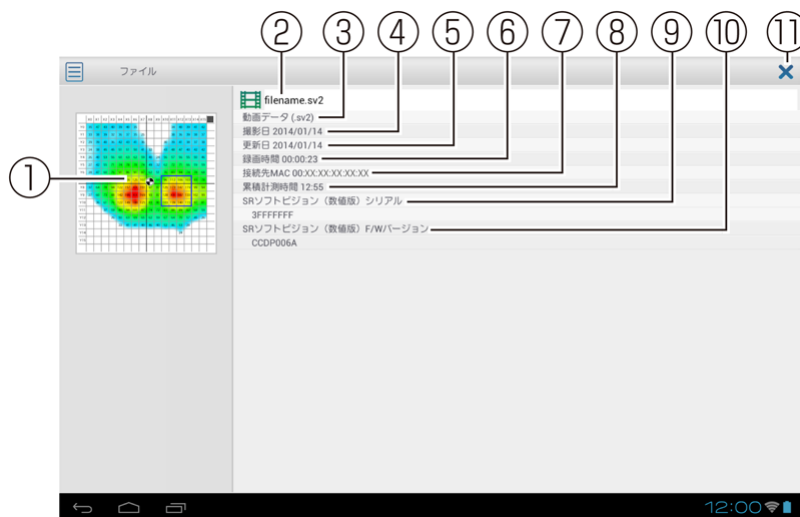
1. 検索ボックスをタップする
2. キーワードを入力する

3. キーボードの「検索」または決定アイコンをタップする
検索結果一覧が表示されます。

「キャンセル」をタップすると、検索する前の全ファイルが表示されます。

詳細表示

保存した動画や静止画ファイルの詳細情報を確認することができます。

1. ファイル管理画面を開く

2. 表示したいファイルの「 〉 」をタップする

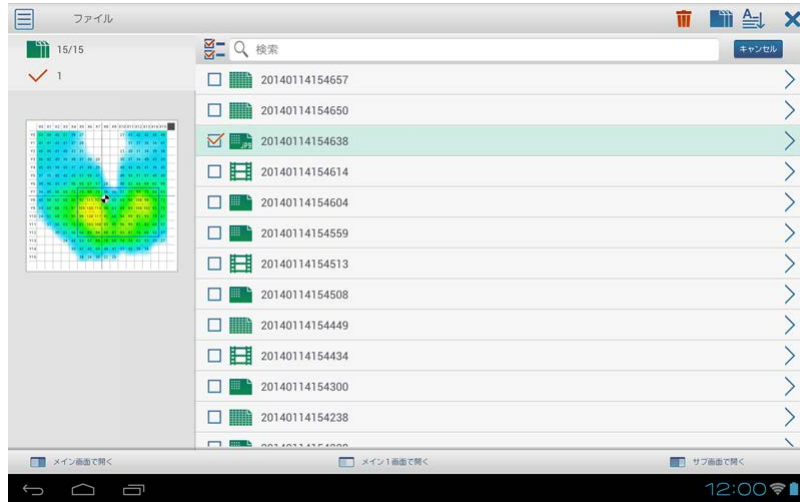
ファイル詳細画面が表示されます。

①	ファイルのプレビューが表示されます。
②	ファイル名が表示されます。ファイルの名前を変更したい場合、ファイル名をタップして変更します。画面を閉じると保存されます。
③	ファイルの種類が表示されます。（）は拡張子です。
④	ファイルを作成した年月日が表示されます。
⑤	ファイルを更新した年月日が表示されます。「SR Air」で表示して状態を変更すると自動でファイルが更新されます。
⑥	動画ファイルの場合は、録画時間が表示されます。
⑦	計測に使用した接続先の情報が表示されます。
⑧	ファイル作成時の累積計測時間が表示されます。
⑨	計測に使用したSRソフトビジョン（数値版）のシリアルが表示されます。
⑩	計測に使用したSRソフトビジョン（数値版）のファームウェアバージョンが表示されま

	す。
⑪	ファイル詳細画面を閉じ、ファイル管理画面に戻ります。

削除

保存した動画や静止画ファイルを削除します。

1. ファイル管理画面を開く

2. 削除したいファイルにチェックを入れる

3. 「🗑」をタップする

ファイルが削除されます。

	表示中の静止画ファイルや動画ファイルを削除することは出来ません。 削除したいファイル以外を開いてから削除してください。 特に、二画面表示から一画面表示にした場合に、サブ画面で開いたファイルは表示中となりますので、ご注意ください。

パソコンとの連携

パソコンと連携してできること

パソコンと端末を接続して、以下のことができます。

- 端末に保存した動画や静止画ファイルをパソコンに転送
- 他の端末で保存してパソコンに転送した動画や静止画ファイルを端末に転送
- SRソフトビジョン（数値版）のパソコン用ビューワーソフトウェアでパソコンに保存した動画や静止画ファイルを端末に転送

□パソコンとのデータ転送

端末に装着した外部ストレージをパソコンで読み込み、ファイルの転送を行ってください。

端末の操作方法について詳しくは、端末のマニュアル（取扱説明書）をご覧ください。

その他

こんなときは

下記の対応をしても解決できない場合は、お客様相談室へご相談ください。

□故障かな？と思ったら

<table>
<tr><th>現象</th><th>問題</th><th>対応</th></tr>
<tr><td rowspan="2">SRソフトビジョン（数値版）にUSBコネクタが接続できない</td><td>コネクタの向きが反対ではないですか</td><td>USBコネクタは向きがありますので、差し込み口の形状を確認して接続を行ってください。</td></tr>
<tr><td>本体側とSRソフトビジョン（数値版）側のコネクタが反対ではないですか</td><td>本体側とSRソフトビジョン（数値版）側のコネクタは形状が異なります。形状を確認して接続を行ってください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">本体の充電ができない</td><td>本体の電源スイッチがOFFでACアダプタと電源コードが正しく接続されていますか</td><td>本体の電源スイッチをOFFにしてACアダプタを正しく接続してください。</td></tr>
<tr><td>急激に温度が変化する場所で充電していませんか</td><td>急激に温度が変化する環境では正常に充電ができない恐れがあります。充電する温度に慣らしてから充電を開始してください。</td></tr>
<tr><td>温度が10～40℃の範囲外で充電をしていませんか</td><td>充電するときは、温度が10～40℃の範囲内で使用してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">本体の充電が終わらない</td><td>周囲温度が高くないですか</td><td>周囲温度が高い場合に充電時間が長くなる場合があります。涼しい場所に移動して再度充電してください。</td></tr>
<tr><td>電源をONにして充電していませんか</td><td>本体の使用状況によって、充電時間が長くなったり、充電が終わらない場合があります。電源をOFFにして再度充電してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>本体の電源は入っていま</td><td>「本体の接続」を参照し、電源を入れてくだ</td></tr>
</table>

端末で本体を認識できない	すか	さい。
	本体を「SRソフトビジョン（分布版）」と接続していませんか	「SRソフトビジョン（分布版）」では本製品をご利用になれません。
「**SR Air**」でリアルタイム表示されない	本体とSRソフトビジョン（数値版）が正しく接続されていますか	USBケーブルを正しく接続してください。
	SRソフトビジョン（数値版）は正しく動作していますか	稀にSRソフトビジョン（数値版）が正しく動作しない場合があります。USBケーブルを接続しなおし、「SR Air」を再起動※してください。
アクセスポイントモードでつながらない	本体に複数の端末で接続していませんか	複数の端末で接続している場合、端末の認識に時間がかかる場合があります。1分以上時間を置いてから再度お試しください。

※：アプリケーションの再起動については、端末のマニュアル（取扱説明書）をご覧ください。

□こんな表示が出たら

何らかの原因で「SR Air」が正常に動作しない場合、メッセージが表示される場合があります。メッセージは概要と詳細で表示されます。表示されたメッセージによって、以下の表の対応をお試しください。

メッセージ		原因	対応
概要	詳細		
本体に接続できません	無線LANの接続が失敗しました。	無線LAN自動接続に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	無線LANの接続がタイムアウトしました。	無線LANの接続処理がタイムアウトしました。	1分以上待ってから再接続してください。改善しなければ「SR Air」、本体、無線LANアクセスポイントを再起動※してください。それでも改善しなければ、端末で本体を再登録してください。

	アクセスポイントのスキャンに失敗しました。	無線LANの接続処理でスキャンが失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	対象のSSIDが見つかりませんでした。	スキャン結果に対象のSSIDがありませんでした。	本体もしくは無線LANアクセスポイントが起動しているか確認してください。改善しなければ「SR Air」、本体、無線LANアクセスポイントを再起動※してください。
	無線LANのプロファイル登録が失敗しました。	プロファイル登録処理が失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	無線LANの設定が無効になっています。	端末の設定で無線LANが無効になっています。	端末の無線LANを有効にしてください。
	本体が見つかりませんでした。	本体検索の応答がありませんでした。	本体を再起動してください。
	本体にSRソフトビジョン（数値版）が接続されていません。	本体にSRソフトビジョン（数値版）が接続されていません。	本体にSRソフトビジョン（数値版）を接続してください。
	本体の検索が失敗しました。	本体検索のソケット生成に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	無線LAN接続を開始できませんでした。	無線LAN接続処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	本体の検索を開始できませんでした。	本体検索処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。

	本体との接続を開始できませんでした。	本体接続処理を開始できませんでした。	「SR Air」と本体を再起動※してください。
	本体との接続に失敗しました。	本体とのTCP接続が失敗しました。	「SR Air」と本体を再起動※してください。
	データ受信開始に失敗しました。	マルチキャスト受信待ちに失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	本体情報取得を開始できませんでした。	サーバ状態取得コマンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	本体情報取得が失敗しました。	サーバ状態取得コマンド送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	本体情報取得がタイムアウトしました。	サーバ状態取得コマンド応答がタイムアウトしました。	本体を再起動してください。
	本体情報取得のデータが不正でした。	サーバ状態取得コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
	リアルタイム受信を開始できませんでした。	一括取得コマンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	リアルタイム受信の開始に失敗しました。	一括取得コマンド送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	リアルタイム受信の開始がタイムアウトで失敗しました。	一括取得コマンド応答がタイムアウトしまし	本体を再起動してください。

		た。	
	リアルタイム受信の開始がデータ不正で失敗しました。	一括取得コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
	リアルタイム受信の開始が本体で失敗しました。	一括取得コマンド応答が不正でした。	本体を再起動してください。
本体と切断しました	分布表示データが更新されませんでした。	30秒間一回も分布表示データが更新されませんでした。	本体を再起動してください。
	無線LANが切断されました。	無線LANが切断されました。	再接続を行ってください。
	本体との接続が切断されました。	本体とのTCP接続が切断されました。	再接続を行ってください。
	他の端末で管理者パスワードが変更されました。	分布表示中に管理者パスワード変更通知を受けました。	再接続を行ってください。
	他の端末で接続時に管理者パスワードを要求するよう変更されました。	分布表示中に接続確認設定変更通知を受けました。	管理者パスワードを入力して、再接続を行ってください。
	本体のバッテリが無くなりました。	SRソフトビジョン状態変更通知を受け、バッテリがなくなっていました。	ACアダプタを接続し本体のバッテリを30%以上充電してください。
	データ受信先の変更に失敗しました。	マルチキャスト変更通知を受けて受信先の変更に失敗しました。	管理者パスワードが正しいか確認してください。他の端末が本体の設定を変更していないか確認してください。

	本体の無線LAN設定が変更されました。	他の端末から本体の無線LAN設定が変更されました。	再接続を行ってください。
	データ受信に失敗しました。	マルチキャストデータ受信処理が失敗しました。	無線LANアクセスポイントがマルチキャストデータを受信、送信できるか確認してください。
	キープアライブ応答を送信できませんでした。	本体とのキープアライブ応答の送信ができませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	キープアライブ応答の送信に失敗しました。	本体とのキープアライブ応答の送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	キープアライブを受信できませんでした。	本体からのキープアライブが30秒間ありませんでした。	本体を再起動してください。
	アプリケーションが非表示になったため切断しました。	本体と接続中に「SR Air」がバックグラウンドに遷移し、30秒以上経過してから復帰させたため切断しました。	「SR Air」がバックグラウンドに遷移した場合、30秒以内に復帰しないと本体との接続が切断されます。
受信を停止しました	本体のSRソフトビジョン（数値版）が切断されたためデータ受信を停止しました。	リアルタイム受信中に本体のSRソフトビジョン（数値版）が切断されたため受信を停止しました。	SRソフトビジョン（数値版）を接続してください。

選択した本体に接続できません	Wi-Fiの接続先を変更してください。	接続の設定をしていないアクセスポイントの接続先を選択しました。	端末のネットワーク設定で、接続したい本体のアクセスポイントを設定してください。
録画ができません	録画を開始できませんでした。	録画処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	録画に失敗しました。	引数不正のため録画を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	保存先を作成できません。	保存先を作れませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	外部ストレージが存在しませんでした。	録画開始時に外部ストレージが存在しませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	空き容量不足のため開始できません。	空き容量不足のため録画開始できませんでした。	データを削除してください。
	すでに録画中です。	すでに録画中です。	録画を停止してください。
	書き込みに失敗しました。	録画のデータ書き込みが失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
録画を停止しました	空き容量不足のため停止しました。	空き容量不足のため録画を停止しました。	データを削除してください。
	アプリケーションが非表示になったため録画を停止しました。	録画中に「SR Air」がバックグラウンドに遷移し、30秒以上経過してから復	バックグラウンドに遷移した場合、30秒以内に復帰しないと録画が停止し

		帰させたため、録画を停止しました。	ます。
	アプリケーションが非表示になったため録画を停止して切断しました。	本体と接続して録画中に「SR Air」がバックグラウンドに遷移し、30秒以上経過してから復帰させたため、録画を停止し切断しました。	バックグラウンドに遷移した場合、30秒以内に復帰しないと録画が停止し、本体との接続を切断します。
再生できません	外部ストレージが存在しませんでした。	再生開始時に外部ストレージが存在しませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	ファイルが見つかりませんでした。	再生ファイルが見つかりませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	再生開始に失敗しました。	再生開始処理に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
再生を停止しました	ファイル読み込みに失敗しました。	再生中にデータ取得に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
JPEGの保存ができません	外部ストレージが存在しませんでした。	JPEG保存時に外部ストレージが存在しませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	保存先を作成できませんでした。	JPEG保存先を作れませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	保存に失敗しました。	JPEGの書き込みが失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。

	空き容量不足のため保存できません。	空き容量不足のためJPEG保存に失敗しました。	データを削除してください。
JPEGを表示できません	ファイルが見つかりませんでした。	JPEGファイルが見つかりませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
静止画の保存ができません	外部ストレージが存在しませんでした。	静止画保存時に外部ストレージが存在しませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	保存先を作成できませんでした。	静止画保存先を作れませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	保存に失敗しました。	静止画の書き込みが失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	空き容量不足のため保存できません。	空き容量不足のため静止画保存に失敗しました。	データを削除してください。
静止画の表示ができません	外部ストレージが存在しませんでした。	si2再生時に外部ストレージが存在しませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	表示に失敗しました。	表示処理に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	ファイルが見つかりませんでした。	静止画ファイルが見つかりませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
動画をプレビューできません	外部ストレージが存在しませんでした。	SV2取得時に外部ストレージが存在しませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。

	表示に失敗しました。	SV2取得処理に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	ファイルが見つかりませんでした。	SV2ファイルが見つかりませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
ファイル名が不正です	ファイル名を入力してください。	ファイル名が入力されていません。	ファイル名を入力してください。
接続先を登録できません	接続先が5台登録済みです。	接続先が5台登録済みです。	接続先を削除し、5台未満にしてください。
設定を取得できません	設定取得を開始できませんでした。	設定取得コマンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	設定取得に失敗しました。	設定取得コマンド送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	タイムアウトしました。	設定取得コマンド応答がタイムアウトしました。	「SR Air」を再起動※してください。
	データが足りませんでした。	設定取得コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
	不正なデータを受信しました。	設定取得コマンド応答が不正でした。	本体を再起動してください。
	累積計測時間を取得できませんでした。	累積計測時間取得コマンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	累積計測時間の取得に失敗	累積計測時間取得コマンド送信	「SR Air」を再起動※し

	しました。	に失敗しました。	てください。
	累積計測時間の取得がタイムアウトしました。	累積計測時間取得コマンド応答がタイムアウトしました。	本体を再起動してください。
	累積計測時間の取得で本体からの応答が不正です。	累積計測時間取得コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
設定を変更できません	無線LAN設定ができませんでした。	無線LAN設定コマンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	無線LAN設定が失敗しました。	無線LAN設定コマンド送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	無線LAN設定がタイムアウトしました。	無線LAN設定コマンド応答がタイムアウトしました。	本体を再起動してください。
	無線LAN設定で本体からの応答が不正です。	無線LAN設定コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
	無線LAN設定が本体で失敗しました。	無線LAN設定コマンド応答が不正でした。	本体を再起動してください。
	マルチキャスト設定ができませんでした。	マルチキャスト設定コマンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
		マルチキャスト	

	マルチキャスト設定が失敗しました。	設定コマンド送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	マルチキャスト設定がタイムアウトしました。	マルチキャスト設定コマンド応答がタイムアウトしました。	本体を再起動してください。
	マルチキャスト設定で本体からの応答が不正です。	マルチキャスト設定コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
	マルチキャスト設定が本体で失敗しました。	マルチキャスト設定コマンド応答が不正でした。	本体を再起動してください。
	管理者パスワード設定ができませんでした。	パスワード設定コマンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	管理者パスワード設定が失敗しました。	パスワード設定コマンド送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	管理者パスワード設定がタイムアウトしました。	パスワード設定コマンド応答がタイムアウトしました。	本体を再起動してください。
	管理者パスワード設定で本体からの応答が不正です。	パスワード設定コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
	管理者パスワード設定が本体で失敗しました。	パスワード設定コマンド応答が不正でした。	本体を再起動してください。
	接続時に管理者パスワード	接続確認設定コ	

	を要求設定ができませんでした。	マンド送信処理を開始できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
	接続時に管理者パスワードを要求設定が失敗しました。	接続確認設定コマンド送信に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	接続時に管理者パスワードを要求設定がタイムアウトしました。	接続確認設定コマンド応答がタイムアウトしました。	本体を再起動してください。
	接続時に管理者パスワードを要求設定で本体からの応答が不正です。	接続確認設定コマンド応答のデータ長不足でした。	本体を再起動してください。
	接続時に管理者パスワードを要求設定が本体で失敗しました。	接続確認設定コマンド応答が不正でした。	本体を再起動してください。
	接続先を登録できませんでした。	接続先登録で設定情報の書き込みに失敗しました。	本体を再起動してください。
	ステーションモードの情報を設定してください。	ステーションモードの情報が未設定です。	動作モードをステーションモードに切り替える場合は、ステーションモードの情報を設定してから実施してください。
	ファイルの設定を変更できませんでした。	ヘッダ更新処理に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	ファイルが見つかりませんでした。	ヘッダ更新するファイルが見つかりませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。

	ファイルの更新処理を実行できませんでした。	更新処理を実行できませんでした。	「SR Air」を再起動※してください。
録画を中断します	選択した本体に接続すると、録画を中断しますがよろしいですか。	録画中に別の本体の本体設定を行おうとしている場合に表示されます。	録画中は別の本体に接続しないでください。
	管理者パスワードを変更すると、録画を中断しますがよろしいですか。	録画中に管理者パスワードの変更を行おうとしている場合に表示されます。	録画中はパスワードの変更を行わないでください。
	接続時に管理者パスワードを要求するように変更すると、録画を中断しますがよろしいですか。	録画中に、接続時に管理者パスワードを要求するよう変更を行おうとしている場合に表示されます。	録画中は、接続時パスワード要求の設定変更を行わないでください。
管理者パスワードが不正です	4文字の数値を入力してください。	不正な管理者パスワードを入力した場合に表示されます。	正しい管理者パスワードを入力してください。
	管理者パスワードが不一致です。	管理者パスワードの変更で、新しい管理者パスワードと新しい管理者パスワード(再確認)で差異がありました。	正しい管理者パスワードを入力してください。
SSIDが不正です	「SRSV-」を除く1～27文字の半角英数字記号を入力してください。	本体のSSIDとして不正な値を入力した場合に表示されます。	正しいSSIDを入力してください。

	1～32文字の半角英数字記号を入力してください。	ルーターのSSIDとして不正な値を入力した場合に表示されます。	正しいSSIDを入力してください。
SSID暗号化キーが不正です	8～63文字の半角英数字記号を入力してください。	本体のSSID暗号化キーとして不正な値を入力した場合に表示されます。	正しい暗号化キーを入力してください。
	8～63文字の半角英数字記号を入力してください。	ルーターのSSID暗号化キーとして不正な値を入力した場合に表示されます。	正しい暗号化キーを入力してください。
マルチキャスト**IP**アドレスが不正です	239.0.0.0～239.255.255.255の範囲で入力してください。	不正なマルチキャストアドレスを入力した場合に表示されます。	正しいマルチキャストアドレスを入力してください。
マルチキャストポートが不正です	49152～65535の範囲で入力してください。	不正なポート番号を入力した場合に表示されます。	正しいマルチキャストポートを入力してください。
削除に失敗しました	ファイルの削除に失敗しました。	ファイルの削除に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	不正なファイルです。	不正ファイルのため削除を実行できませんでした。	ファイルが壊れています。ファイルを削除してください。
	使用中のファイルを削除できませんでした。	選択されたファイルが使用中のため、削除できませんでした。	使用中のファイルは削除できません。

名前が変更できません	ファイルの名前変更に失敗しました。	ファイルの名前変更に失敗しました。	「SR Air」を再起動※してください。
	不正なファイルです。	不正ファイルのため名前変更が実行できませんでした。	ファイルが壊れています。パソコンからファイルを削除してください。
メモリが少なくなっています		OSからメモリが少なくなっている通知を受けた場合に表示されます。	「SR Air」を再起動※してください。

※：アプリケーションの再起動については、端末のマニュアル（取扱説明書）をご覧ください。

上記の対応をしても解決できない場合は、お客様相談室へご相談ください。

お手入れのしかた

本体、ACアダプタをお手入れをするときは、以下の点にご注意ください。

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体の電源を切ってから行ってください。
- 乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりする原因になりますので避けてください。
- 各端子は定期的（半年に一度）に乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因になります。
- 清掃する際には破損に十分注意してください。
- 万が一、内部に水などの液体が入ったり、濡らしたりした場合は、すぐに本体の電源を切り電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談室までご連絡ください。

保管のしかた

ご使用にならないときは、下記の点にご注意ください。

- 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）、多湿（風呂場など）、ほこりの多い場所は避けてください。
- 結露しない場所に保管してください。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 金属製ネックレスなどと一緒に保管しないでください。
- 長期間使用しない場合は、過放電防止のため、電源を切り、ACアダプタを抜いて保管ください。
- 長期間使用しない場合は、半年に一度は充電を行ってください。

電池の交換

- 本体の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。
- 内蔵電池は消耗品です。

  繰り返し使用して、満充電で使える時間が短くなった時が寿命です。早めに交換する事をお勧めします。
- 内蔵電池の交換につきましては、お客様相談室までお問い合わせください。

ご不要になったときは

本製品を廃棄する場合は、以下の方法にしたがって廃棄してください。
※本製品を廃棄する前に、お客様が設定した情報を消去するため、本体をリセットしてお買い上げ時の状態に戻すことをお勧めします。本体をリセットするには、電源ONの状態でリセットボタンを3秒以上押します。

□販売店で廃棄する場合

お客様相談室にご相談ください。

□ご購入者様自身で廃棄する場合

本体はニッケル水素系二次電池を使用しています。
電池は本体に内蔵されていますが、お客様ご自身で分解、取り外しを行わないでください。
また、本体は一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因になります。
ニッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要となった本体は、端子にテープなどを貼り、絶縁してから、回収を行っている市区町村にご相談いただき、その指示に従ってください。
回収されるまで保管する場合は、雨などの水に濡れないように保管してください。また、炎天下に放置しないでください。

仕様

□SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）

項目		内容
電源		ニッケル水素系二次電池、付属ACアダプタ駆動
消費電力		DC12V：12W （最大30W）
二次電池での連続動作時間		約4時間（動作時間の条件は、弊社測定条件に準じます。）
使用温度範囲		0 ～ 40℃（充電 10 ～ 40℃）
使用湿度範囲		30 ～ 80%（結露しないこと）
外部I/O端子		USB2.0 標準A-type
本体寸法		85×155×20mm（突起物を含まない）
本体質量		約200g
無線LAN	準拠規格	IEEE802.11g/n (2.4GHz)
	使用周波数帯	2.4GHz帯
	チャンネル	1～13チャンネル
	セキュリティ方式	WPA2-PSK（AES）
	通信距離	見通し10m （但し屋内自由空間、障害物なしの環境にて） ※実際の通信距離を保証するものではありません。ご利用環境や接続機器などにより異なります。

□ACアダプタ

項目	内容

入力	入力電圧	AC100V
	入力周波数	50/60Hz
	入力電流	0.7A
出力	出力電圧	DC12.0V
	出力電流	DC2.5A

□**CSV**ファイル（**.csv**）

CSV（Comma-Separated Values）は、各測定点での圧力値をカンマ「，」で区切ったテキスト形式のデータファイルです。表計算ソフトやメモ帳等のテキストエディタを利用して、データの閲覧・編集をすることができます。

□**CSV**ファイルフォーマット

＜共通部分＞

行番号	列番号	内容	形式
1	1	csv<version>	csv1.0
	2	ソフトウェアまたはアプリケーションのバージョン	文字列
	3	F/Wバージョン	文字列
	4	手動レンジ値（最低値）	表示データ（mmHg）
	5	手動レンジ値（最高値）	表示データ（mmHg）
	6	右回転角度	0：0度、1：90度、2：180度、3：270度
	7	数値表示ON/OFFの状態	0：OFF、1：ON
	8	面圧中心ON/OFFの状態	0：OFF、1：ON
	9	スムージングON/OFFの状態	0：OFF、1：ON
	10	圧力分布断面表示ON/OFFの状態	0：OFF、1：ON
	11	選択範囲矩形座標（左上位置X座	正整数（10進数）

		標）	
	12	選択範囲矩形座標（左上位置Ｙ座標）	正整数（10進数）
	13	選択範囲矩形座標（右下位置Ｘ座標）	正整数（10進数）
	14	選択範囲矩形座標（右下位置Ｙ座標）	正整数（10進数）
	15	圧力断面図位置Ｘ	正整数（10進数）
	16	圧力断面図位置Ｙ	正整数（10進数）
	17	カラースケールON/OFFの状態	0：OFF、1：ON
	18	数値の単位を示す識別子	“mmHg”：mmHg 単位、“hPa”：hPa 単位
	19	グリッドON/OFFの状態	0：OFF、1：ON
	20	累積計測上限時間フラグ	0：範囲内、1：範囲外
	21	累積計測上限時間	正整数（10進数）
	22	累積計測時間	正整数（10進数）
	23	SRソフトビジョン（数値版）のシリアル番号	文字列
	24	本体MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX　（XX：16進数）

＜動画の場合＞

行番号	列番号	内容	形式
2	1	システム時刻 YYYY/MM/DD hh:mm:ss.nnn	YYYY：年４桁 （西暦表示） MM：月２桁 DD：日２桁 hh：時２桁 （0～24 時間表

行番号	列番号	内容	形式
			示） mm：分２桁 ss：秒２桁 nnn：ミリ秒３桁
	2～257	計測圧力値 左から X0Y0、X1Y0、・・・X15Y0、X1Y1、・・・X15Y15 20未満の場合は「000」、200を超える場合は「999」で出力	10進数
	258	面圧中心座標X	小数
	259	面圧中心座標Y	小数
3	以降、２行目と同様		

＜静止画の場合＞

行番号	列番号	内容	形式
2	1	面圧中心位置個数	整数
	2	面圧中心位置X	小数
	3	面圧中心位置Y	小数
	4以降	2,3列の組み合わせを1列個数回繰り返す	
3	1	システム時刻 YYYY/MM/DD hh:mm:ss.nnn	YYYY：年４桁 （西暦表示） MM：月２桁 DD：日２桁 hh：時２桁 （0～24 時間表示） mm：分２桁 ss：秒２桁 nnn：ミリ秒３桁
	2～257	計測圧力値 左から X0Y0、X1Y0、・・・X15Y0、X1Y1、・・・X15Y15 20未満の場合は「000」、200を超える場合は「999」で	10進数

		出力	

□輸送/ 保管条件

□SRソフトビジョン 無線化キット（数値版）

項目	内容
温度	-10℃～45℃
湿度	10%～85%
結露	結露しないこと

□ACアダプタ

項目	内容
温度	-20℃～65℃
湿度	5%～95%
結露	結露しないこと

用語一覧

USBケーブル	SRソフトビジョン（数値版）と本体を接続するためのケーブルです。SRソフトビジョン（数値版）で測定した情報を本体に送るために使用します。
無線**LAN**	ケーブルを使わず、無線でデータの送受信を行う通信ネットワークシステムです。本体と端末、ルーターは無線LANで接続します。
ルーター	LANを相互接続する装置です。ステーションモードでは、本体と端末の中継ポイントになります。
ロングタッチ	指で端末の表示内容や表示項目などをタッチしたままにする操作です。
ピンチイン	2本の指で端末の画面にタッチしながら、指をつまむように動かす操作です。
ピンチアウト	2本の指で端末の画面にタッチしながら、指を広げるように動かす操作です。
SSID	無線LANのアクセスポイントを識別するための名前です。無線LANのアクセスポイントと、無線LANを利用する端末で同様のものを設定することで、通信が可能になります。
IPアドレス	インターネットやイントラネット（施設内や家庭内のネットワーク）のなどのネットワークに接続されたコンピュータや通信端末1台1台に割り振られた識別番号です。
マルチキャスト	同じネットワーク内にいる複数の相手に対して、同じデータを送信することです。

お問い合わせ先

お問い合わせ先	お客様相談室（フコク物産株式会社内）
お問い合わせ先電話番号	03-3765-3228
お問い合わせ先**FAX** 番号	03-3766-5019
受付時間	午前9：00 ～午後5：30（月～金） ※土・日曜、祝日および年末・年始、GW、夏期休暇を除く

お客様相談室を通じてお知らせいただいたお客様の個人情報は、お問い合わせ、ご相談、修理、サポートおよびメンテナンスへの対応、確認およびその記録の目的のみに利用し、これ以外の目的には使用しません。ただし、当該目的に必要な範囲において、個人情報を委託業者等の第三者に開示することがあります。

製造元

住友理工株式会社
健康介護事業室
〒485-8550 愛知県小牧市東三丁目1 番地
TEL: 0568-77-2975

ホームページ	http://www.sumitomoriko.co.jp/
サポートページ	http://www.sumitomoriko.co.jp/product/health/srsv/wless/support/

使用許諾契約書

この使用許諾契約書は、お客様と住友理工株式会社（以下、「弊社」といいます。）との間に締結される契約です（以下、「本契約」といいます。）。ご使用になる前に、本契約をよくお読み下さい。お客様が本ソフトウェアを端末へインストール、コピーまたは使用（以下、「インストール等」といいます。）することによって、お客様は、本契約のすべての条項に同意されたものとします。

1. 定義
   - 「本ソフトウェア」とは、本契約とともに弊社がお客様に提供する「SR Air」という名称のビューワーソフトウェアのプログラムをいいます。
2. 使用許諾の内容・範囲

   弊社は、お客様に対し、下記条件の下で、本ソフトウェアに関し、日本国内における非独占かつ譲渡不能の下記権利を許諾します。

   記

   - お客様は、本ソフトウェアを本契約に従いお客様の別売りのSRソフトビジョン（数値版）と本製品上においてのみ使用することができます。
   - お客様は、バックアップ目的で、本ソフトウェアの複製物を１個に限り、作成することができます。当該複製物にも、本契約の各条項が適用されるものとします。
3. 著作権
   - 本ソフトウェア及びその取扱説明書等に関する著作権およびその他の知的財産権は弊社に帰属します。
4. 禁止事項
   - お客様は、第三者に対し、本ソフトウェアを販売、再使用許諾、貸与、譲渡およびこれに類する行為をすることはできません。
   - お客様は、本ソフトウェアを改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。
5. 免責事項
   - 本ソフトウェアの不具合が、火災もしくは地震等の不可抗力または第三者による行為もしくはお客様の故意・過失により生じた場合、弊社は、責任を負わないものとします。
   - 弊社は、明示・黙示を問わず、本ソフトウェアに関し、商品性および特定の目的に対する適合性その他の保証を一切いたしません。
   - 本ソフトウェアのインストール等に関連してお客様に損害が発生した場合、弊社は、その損害に対し、責任を負わないものとします。
6. 有効期間
   - 本契約は、お客様が本ソフトウェアをインストール等したときから有効となり、本契約を解除される場合を除き、期間の定めなく、本ソフトウェアを使用することができます。
7. 契約解除
   - お客様が本契約の各条項のいずれかに違反した場合、弊社は、催告その他の手続を要せず、直ちに本契約を解除することができるものとします。この場合、お客様は、本ソフトウェアを以後使用す

ることができなくなります。

8. 準拠法
    - 本契約は、日本国法を準拠法にするものとします。
9. その他
    - お客様は、本ソフトウェアが組み込まれた端末に適用される「外国為替及び外国貿易法」、「輸出貿易管理令」その他の日本国の輸出関連法規を遵守するものとします。

保証内容

- 「かんたん設定マニュアル」には「保証書」の記載があります。記載内容をよくお確かめの上、購入日時を証明できる書類（レシート等）とあわせて大切に保管してください。
- 本製品の故障・修理やその他お取り扱いによって保存されたデータが変化・消失する場合については、保証しておりません。万が一に備え、必要なデータはご自身でバックアップをお取りくださるようお願いいたします。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は仕様改良により、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。